臺灣日日新報 夕刊 一月三十日

支那軍野砲を以て 今朝更に猛撃を開始

我軍防戰に努め一時後退し 直に飛行機で空中より爆撃

（上海三十日發電通至急報）三十日午前六時二十分優勢なる敵部隊北停車場の西方から野砲を以て猛撃を開始し第一大隊第二中隊は防戰に努めたが一時北四川路の線迄後退の已むなきに至つたので直に能登呂から偵察機、爆撃機數臺出發し曉の空より爆彈を投下して居るが敵は裝甲車で盛んに攻撃しつつあり目下猛烈に交戰中（號外再錄）

日支英米代表參集して 日支停戰の協定成立

【上海三十日發電通】三十日午前七時半總領事館發表、昨夜十時から我が總領事館で村井總領事、山縣參謀、館祕書長、支那軍代表、英米總領事代理等參集協議の結果昨夜八時から日支停戰の協定成立した、九時に至り支那側から日本軍が攻撃を止めぬと抗議して來たが我軍は市內で便衣隊狩をして居るのみで支那軍を攻撃しては居らぬと回答した（號外再錄）

支那側、協定を破り 再び我に猛撃を加ふ

我軍も攻撃令を發せん

（上海三十日發電通）別項協定にも拘はらず支那軍は三十日午前六時半から又も我に猛撃を浴せつつありこの協定は支那側に依り既に蹂躙され反古となつてしまつた、我軍は多分午前中に攻撃令を發せん（號外再錄）

我本部を砲撃

（上海三十日發電通至急報）午前八時四十五分敵は野砲、迫擊砲で我本部を盛に砲撃し內一發は本部正門隣りの建物に命中し黑煙を上げつつあり本部警備隊○○名と裝甲車は敵の根據に向つて進擊中

支那軍租界を攻擊開始

（上海三十日發電通至急報）今朝七時四十分頃支那側は遂に野砲で租界攻擊を開始し租界內の北四川路鞄子路交叉點に續け樣に支那軍の砲彈四箇落下し之が爲我義勇團員一名、支那人數名死傷した、ハスケル路ヘレンテレスにも砲彈落下正規軍の租界攻擊猛烈を極む

虬江路に 敵兵現はる

【上海二十九日發電通】二十九日午後八時十分虬江路第一大隊第二中隊の前面に敵の正規兵が現はれたが我軍は直ちに之を擊退した

便衣隊三百名を處刑

閘北一帶は火の海と化す

【上海三十日發電通】戒嚴令第二夜の全線は廿九日午後十時現在猶靜穩で威嚇射擊の音聞えるのみ、逮捕された便衣隊は同午後九時までに約三百名で之は皆本部に送られ處刑した、閘北一帶は猶火の海で敵は今夜半を期し逆襲し來る作戰らしく全員緊張してゐる

我軍の死傷百二十七名

【上海二十九日發電通】陸戰隊本部發表、二十九日午後九時現在戰死者二六名（內准士官以上二名）重傷六八名、輕傷四三名、合計一二七名

無交涉の單獨行動 共同租界では御免

英國から我國に希望し 米國にも通告方を慫慂

【ロンドン二十九日發電通】イギリス政府は日本に對し他の列國に交涉せずして上海共同租界內に於て何等の行動を執らざることを希望する旨の通告を發し同時にアメリカ政府に對しても日本政府に同樣の通告を發せんことを慫慂した

眞茹無電が 突如不通となる

日本軍の妨害と 米國側で曲解

【マニラ廿九日發電通】アール・シー・エー（アメリカラヂオ會社）マニラ支社は上海の眞茹無電臺が二十九日午後四時突然不通となつた、然し上海との無電通信は特別の補助無電に依りて通して居るスピードで共同租界と通信してゐる旨二十九日夜發表した、之は日本軍の上海上陸に依つて眞茹無電の通信が妨害されたものと見られアメリカ政府は支那に於けるアメリカ權益の侵害として抗議するにあらずやと觀測されてゐる

上海南京にある 我軍艦

【東京三十日發本社特電】目下上海南京にある軍艦、目下同方面に急航中の軍艦は三十七隻で左の如し
夕張、常磐、天龍、平戶、對馬、阿武隈、那珂、由良、大井、球磨、鳳翔、加賀、能登呂、驅逐艦二十三隻、秋、薄、蔦、蓮、刈風、沖風、峯風、以下略

六三花園の 避難民

租界に移して保護

【上海二十九日發電通】租界外の六三花園に避難收容された老人約五十名は昨夜は一睡もせず第二大隊第四中隊と曲兵隊に守備されて不安の一夜を明かしたが陸戰隊では同所は鐵道線路の西にあり軍は行動上困難なる點あるので午前八時から邦人全部を租界內に避難せしめ戰線を單一化した

全線異狀なし

三十日午前零時現在

【上海三十日發電通】午前零時陸戰隊本部發表 全線異狀なし

火事も消え 砲聲も止む

恐怖の第二夜明く

【上海三十日發電通】閘北の大火は空地まで燃え午前五時頃火勢衰へ六時に至り焰見えず自然鎭火の形勢となつた、前線の砲聲も漸く熄み恐怖の一夜は次第に白みまんぢりともせず二日目の徹夜した居留民は漸く安堵の態である

全警備區域に 漢文の布告

【上海二十九日發電通】便衣隊その他支那避難民の跳梁甚だしく陸戰隊では本部前の江灣路と北四川路交叉點に土嚢を築き更に西北は寶山路、鐵道線路に面して土嚢防禦を構築し以て本部附近の便衣隊に備へてゐるが、夕刻に至り全警備區域內に次の如き漢文の布告を發した

佛は現勢力で 上海の治安維持

【パリ二十九日發電通】フランス政府は上海目下の事態に付き現に上海にある同國軍隊及び軍艦を以つて在留佛國人の生命財產保護を充分計り得べしと言ふに方針を決定してゐるものと解される

英國も現在の 兵力で防備

【ロンドン二十九日發電通】別項イギリス政府の日本に對する通告はアメリカ國務長官スチムソン氏の對英通牒に對する回答となるものである、而し英國政府が上海に派兵せざる事に決定した理由に付き英外務省は左の如く語つた 一九二七年の時はイギリスは上海に一兵をも有しなかつたのであつて現在は充分の兵隊を持つてゐるからこの點に於て今回は自ら事情が異つてゐる

廣東は 動搖せず

【馬公特電三十日發】廣東に於ては今回の上海事變につき多少の動搖はあれども今の所大したることなく一般に未だそれ程でもないとのことである

南京の軍隊 移動中

【馬公三十日發特電】[illegible]

満洲事件費 緊急勅令

卅日に可決

【東京二十九日發電通】滿洲事件費及び臨時軍事費支出に關する緊急勅令案は三十日午前十時よりの樞府本會議に附議可決の筈

內田滿鐵總裁 園公を訪問

來月初め歸任

【東京二十九日發電通】內田滿鐵總裁は午後一時四十分發列車で興津に西園寺公を訪ひ三十日歸京の豫定で歸任期は來月初旬と決定してゐる

を出した 便衣隊共產黨其他不逞の徒を取締るため本日午後五時半より明朝まで邦人の通行を一切禁止す

辭令

督府技師 寺本貞吉
依願免本官（內閣）
督府交通局副參事 八代與吉
東京、名古屋、大阪及熊本の各市へ出張を命す
督府技師 小林義雄
一時督府兼勤を命す
督府醫院醫長 [illegible]
東京、京都、福岡の各府縣へ出張を命す（各通）
臺北帝國大學教授 日比野信一
植物學第一講座分擔を命す

人事

▲相馬半治氏（明治製糖社長）三十日來臺（吾妻）社員松本辰雄氏同行
▲武智直道氏（臺灣製糖社長）三十日來臺（吾妻）專務鈴木太郎氏の令息克信氏と神戶製糖所の事務主任能勢義二氏同行
▲和合英太郎氏（大日本製氷會社長）三十一日基隆、臺南に赴き一日閘北の上二月三日內地へ
▲小野耕一氏（內外食品會社長）二十九日夜行にて南部へ
▲米人アクセリン氏（橫濱シンガーミシン工業部）三十日來臺（鐵道ホテル）

その日その日

○國際都市シャンハイで日支交戰ニウスとしては絶大價値をもつ
○世界中の新聞や輿論がワイ〳〵騒ることだらう、蟲といふものは遠い所ほど大きく響くものだ
○市長呉鐵城、支那一流の形式外交で揉みを持ち出す、他方ゼネバなどでも策謀を出すだらう
○わが陸戰隊、上海を目ざして集る今や南京の「政府」が「國際」に頼つて來
○者がイキリ立つた、機先を制する外はないではないか
○兎に角、中支方面で一度は日本が本當に支那の侮日態度を懲らしめるといふ事を如實に見せておく必要がある
○これでも未だお解りにならず抗日運動を續けるなら、寧ろ南京でも「護都」をお目にかけても宜い
○江木事件が累を及ぼしたものらしい、總選擧前だけに內閣も世間の人氣を氣にしてゐる
○霧社事件の行賞後れたが漸く發表、國家が「御苦勞さま」と公式に諸君に御禮を言つたわけ
○井上將務の休職、要にも先例が一つ—
○政府が臺灣總督府へ金をかけて來た樣なものでもある、之を解くか知らぬ顔をするか二つ一つ
○こんな事のため臺灣そのものが累を受けぬかどうか、諸君に於て考へて貰ひたい

火の鳥

中村星湖作　吉木雅生畫

【5】 さらば巴里よ！（五）

サン・ミッシェルの街路をくだつて、ソルボンヌ大學の前まで行くと、自動車はそこの横町へ曲り込んで止まつた。
「ここらで、ちよつと、何か暖かい物でも飲みながらお話しませう。」
女はさう言ひながら車から出た。秋山も、相變らず五里霧中にさまよふ心持ではあつたが、あひ手の腕が大ていは讀めたので、默つて後をしつかり抱きながら、かの女につづいて歩いて行つた。
とある珈琲店の薄暗い奥の方へ入つて行つたかの女は、かれを振り返りながら言つた。
「自動車で、ゆつくり郊外をでもドライヴしながら、色々、その後のお話をしやうと思つたのですが、變な所へ車を止めたのを巡査が發ちやつて來たものだから、折角贊つた逸話を放擲げでもされてはたまらないと思つて、つひこんな方へ來ちまつたの。」
「へえ、そんな事にびく〳〵するあなたでしたか、ねえ？」
秋山は皮肉に言つて笑つた。
「そこがまだ、何と言つても、新米のショファーの照隠し」とかの女も明るく笑つて見せた「それにわたし、折角、久し振りで逢つたあなたに、愚圖々々してゐたら逃げられるかも知れないと思つて、ね。」
「これは驚いた！」と秋山は輕く受けたが、あひ手の言葉が圖星を指してゐたので、すこし目を伏せながら言つた「僕なにも、そんなにあなた方を避けてゐたわけではないんです。」
「まあ、ここへお掛けなさい。」
とかの女はさきに壁際のクッションに腰を卸して、並んで掛けろといふ手付をした。
その手の合圖を見て見ぬ振をして、秋山は卓子を挾んで向ひのクッションへ掛けた。
晝間の事で、ほかに客はあまり見えなかつた。給仕が注文を聞きに來た。

「あなた何かお酒でも召上る？」と女は秋山の方を見た。
「いいえ、だが、醋酸酒ならすこしばかり…」とかれは答へた。
「さう〳〵、あなたは有名な禁酒家でしたわね。飲ん兵衛を主にしてゐると、男つてものは皆酒飲みのやうに考へる癖が付いて…」
言ひわけらしくそんな事を言つてから、かの女は珈琲を二つとお菓子の註文をした。
「パリの冬は寒くて堪まりませんわ、ねえ。殊に、自分で自動車を動かしたりすると。日に幾度かレストランかキャバレに飛込まずにはゐられないのよ。そして、わたし偶にはお酒も飲むの。」
「おやあ、今日もお召し上れ、僕には御遠慮なく。」
「だつてあなたに妄想を働かされちや大變だから…」
「御冗談でせう！」と秋山はむつとした調子で口でも言つたし腹でも考へた。──馬鹿女奴！五六年前のまだ全く初心だつた自分こそその手に乘つたが、あの大聖堂で苦しめられてから、自分がどんな風に修業をしてゐるか、こつちの顔付を見ただけでも解りさうなものではないか？
「本當よ、わたしあんな事であなたとも仲違ひ同樣になつたけれど、かうしてまた邂逅つてみると、あなたに恨まれたり嫉まれたりしたくはないのよ。過去の事はさらりと忘れて、これから氣持のよいお交際が願へませんかしら？閣秀だつて、ちつとばかり酒癖がわるいといふだけで、それも今はよつぽどよくなりましたの……」
女が綺麗さうな顔をして、そんな事を言へば言ふ程、秋山は昔の事をあれこれと色々思ひ出した、思ひ出すと同時に甚だしく不愉快になつた。
「私今日は急ぎの用事があるので」と言つて、かれはだしぬけに起ちあがつた。

主婦之友（二月號） 夫婦問題の告白號の大賣行

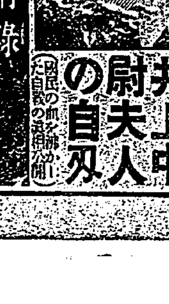
夫婦問題に惱む婦人の相談大會

▲妾となつた若き婦人の煩悶（山室軍平）
▲良人から離婚を迫られる妻の煩悶（横田秀雄）
▲情婦のある良人をもつ妻の煩悶（久布白落實）
▲良人の不品行に惱む人妻の煩悶（本間俊平）

金婚式を擧げたばかりの御夫婦が語る 家庭圓滿法を語る座談會

結婚五十年の苦樂を共にした御夫婦五組が尊き體驗を通して夫婦和合、家庭圓滿の極意を發表した雜誌界空前の評判記事。

夫の癖直し十ヶ條（新渡戸博士）
妻の癖直し十ヶ條（西崎夫人）
▲男とは斯んなもの！！
▲女とは斯んなもの！！



井上中尉夫人の自刄

第一附錄 安產の心得

第二附錄 美人畫色紙集

五十錢（送料五錢） 東京神田駿河臺 主婦之友社

上海事件に關して我帝國聲明書を發表

列國の屢々なした行動と等しく 邦人保護と我權益の擁護

【東京二十九日發電通】帝國政府の上海事件に關する聲明書は二十九日夜發表されたがその要領左の如し

今次上海方面に於ける我が海軍の行動は既往に於て主要列國が同地方にて屢々取来れる實力行動と等しく全く居留邦人の生命財産其他我邦權益の擁護を目的とする外他意なきと共に今回の[illegible]從來我邦が英、米、佛等の上海駐屯軍に比し小數の陸戰隊を同地に留め居りたるを事態に鑑し增加せるに過ぎず我方に於ては[illegible]同地方に於ける列國の權利利益を侵害する如き意思なきことは他言を要せず

支那代表理事會に對し規約第十五條の適用を要求

【ゼネバ二十九日發聯合】支那代表顔惠慶は本日午後本國政府の訓令に基き理事會に對し上海の新事態を理由に聯盟規約十、十五條を引用し理事會の發動を要求した、右二條の要求により必然的に十六條の制裁規約にまで及ぶものである

支那の提議を受理

理事會の態度急變して

【ゼネバ二十九日發聯合】上海事件展開を中心に理事會態度が急變し聯盟規約十五條の適用を[illegible]なつた、佐藤代表は本日の公開會議で日支直接交渉による事件の平和的解決手段ある旨力説し理事會の反省を極力促したが議長ボンクール氏、ドラモンド事務長は遂に之を押切り豫定の筋書通り二時間に亙る討議後支那の訴へを採用する旨宣言した、日本代表部は理事會の輕率な態度に對し今後も依然抗議を繼續するが理事會は早速明日から規約十五條の適用準備に取りかかる事となり聯盟今後の對日關係は再び重大化する模樣である

適用する筈はない

わが外務當局で意見を發表

【東京三十日發電通】國際聯盟理事會にかて支那代表が聯盟規約第十五條の適用を要求したとの報道に對し我外務當局は左の如き意見を發した

滿洲事變にしろ上海事件にしろ日本軍の行動は自衞行爲であつて何等支那との間の戰爭を以て目すべきものでなく、目前の事態さへ[illegible]すれば國交の斷絶等を來す惧れは少しもないのである、目前の事態を鎭靜に歸するには支那側が誠意を以て日本と直接交渉を開始すればよいのである、聯盟としても日支紛爭を平和的に解決させる爲めには日支直接交渉を支那に慫慂すべきであつて夫が聯盟規約全文に明記された聯盟の本旨であるか此の交渉も行はれて居らず國交斷絶の惧れもないのに聯盟が狼狽して聯盟規約第十五條を發動する譯がない

我軍列車機關車大音響と共に崖下に顚落

赤系露人轉轍手の仕業

【石頭城子二十九日發電通】長谷部旅團搭乘の我が軍用列車が午後六時三〇分驛より十間程走り出るや一大音響と共に先頭の機關車が顚覆崖下に顚落し滿鐵社員機關士一名負傷したが長谷部旅團長以下將士は無事、同旅團は直ちに驛を占領し附近一帶を警戒すると共に逃走せんとする赤系露人驛長、轉轍手二名を逮捕嚴重訊問の結果電氣仕掛に依るポイント切替と判明した

皇軍の北上阻止の爲東鐵員が鐵道を破壞

我に挑戰的行動をとる

【哈爾賓二十九日發本社特電】ロシア東鐵役員は日本軍の北上を阻止せんと[illegible]破壞し給水を不可能たらしめんとしてゐる、かくてロシア[illegible]戰行動をとつてゐる

哈市に於ける衝突を勞農政府で深憂

我態度の表明を期待

【モスクワ二十九日發電通】ハルビンに於ける吉林軍、反吉林軍の衝突の報は當地新聞紙上に大々的に掲載されてゐるが政府筋でも之に關し批評する事を避け沈默を守つてゐるが、東支鐵道の運命に關し非常な憂慮の念を抱いてゐる事は明かで同鐵道に對する日本の態度表明を待つてゐるものの如く、一方ロシアが東鐵沿線に軍隊を集中してゐる[illegible]との說に對しては全く默殺の態度を執つてゐる

反吉林軍の戰備充實

占山は二千を募兵 丁超總司令に就任し

【ハルビン二十九日發電通】東支鐵道護路軍總司令丁超は吉林興安軍[illegible]總司令に就任し全軍を統率吉林軍に當らんとしてゐる、又驟合軍に加擔する馬占山軍四百はハルビン郊外に進出し[illegible]二千名の壯丁及び[illegible]を募り軍備を整へてゐる

日本軍聲明に反し東鐵を利用

丁超が聲明を發す

【ハルビン十九日發電通】東鐵護路軍總司令丁超は二十九日左の如き聲明を發した

日本軍は東鐵を利用せず聲明したが今回この聲明に反し東鐵を利用して北進中である、余は驟合士これを無視するを得ない

赤露人運搬 反吉林軍兵營と露總領事館に武器彈藥

【ハルビン二十九日發電通】赤露人多數は二十九日租界に支那馬車五臺、自動車二臺に武器彈藥を滿載し反吉林軍兵營及びロシヤ總領事館に持ち込んだ

宮田〇隊襲撃さる 兒玉中尉以下六名死傷

【遼陽二十九日發電通】遼陽縣西方地區匪賊討伐の天野〇隊の宮田〇隊は匪賊のため襲撃を受け兒玉中尉以下六名の死傷者を出した

依田嘉村兩旅團に討伐令を降す

【錦州二十九日發電通】室師團長[illegible]

久保利雄氏重傷事件 臺銀にも入電

上海の臺銀支店員久保利雄氏が二[illegible]

閣議決定事項

一、一九一九年十月十三日の航空法規に關する條約修正に關する件
一、條約修正に關する議定書御批准

全國民感激の參謀總長宮の御聲

三十日の御就任感謝大會で令旨を賜はる

武閑院宮殿下參謀總長御就任感謝大會は三十日午後二時より神宮外苑競技場に開催された、參列者府下各學校生徒、在鄕軍人青年團等約三萬五千を算しさしも廣き競技場をも埋むる盛況である正二時宮殿下台臨、[illegible]代表して謝辭の辭を述べ併せて[illegible]民の熱誠を力說した、同二時十四分戸山學校軍樂隊の奏する君が代吹奏裡に殿下台臨遊ばされた、參列員君が代を合唱すれば競技場を壓し國民の熱誠は外苑の木々を搖がすばかりである、同十八分[illegible]御前に進み感謝文を朗讀し全國民を代表して感激の辭を申上げ殿下は御聲いとも御力強く

御言葉を賜はれば場を壓む三萬五千の參列者は襟を正して感激に打たれた、次いで戸山學校[illegible]永田東京市長の發聲にて元帥閑院宮參謀總長の萬歲を三唱し同二時三十七分殿下御退場遊ばされた

競技場を埋むる三萬五千

速かに赴任したい

警務局長に決定した友部泉藏氏は語る

【東京支局特電二十九日發】[illegible]

平塚新長官に親任待遇說

[illegible]

民政黨の第四回公認 三十九名發表

【東京三十日發電通】民政黨は二十九日午後第四回公認候補者三十九名を發表した、之で公認者六名である

兄弟二人の立候補 三上氏の兄弟

【大阪三十日發本社特電】[illegible]

政戰挿話

選擧違反のトツプ

【宮崎二十九日發本社特電】宮崎縣延岡警察署では二十八日夜選擧違反事件二名の檢擧を得て大活動をなし同縣選出前代議士[illegible]五名を公然[illegible]

樋口典常氏福岡へ

【東京支局特電二十九日發】政友會前代議士樋口典常氏は公認候補として選擧準備のため來る三十一日福岡に向ふこととなつたが「今回は自分のこともだが縣下より同志十名選出の責任を負はされてゐるので和々忙しい、しかし前回が八名で此二名だけ多い位のだからあまり困難ではあるまい」と語つてゐた

不在投票の皮切り

【仙臺二十九日發本社特電】宮城縣本吉郡[illegible]二十九日手續に依る[illegible]二月二十日の選擧に間に合はず[illegible]

小林福州民會長本社に來訪

目下福州から來臺してゐる福州民會長で同地の靴商小林義雄氏は二十九日本社を訪問し[illegible]

阿部軍司令官在北士官に訓示

三十日偕行社にて

阿部軍司令官は三十日午前九時より偕行社に於て在北士官の集合を受け左の訓示をなした

阿部軍司令官廿日の行事

三十日阿部軍司令官の行事は左の如くである

午前九時偕行社にて在北士官に訓示

軍司令官事務報告を聽取

阿部軍司令官は三十日午前九時三十分より[illegible]

大津淳一郎氏逝去

【東京三十日發電通】[illegible]

芝山巖祭典

二月一日擧行

二月一日午前十時より芝山巖に於て[illegible]

娼妓の自殺未遂

【基隆電話】三十日午前九時半基隆市田寮町[illegible]

婦人文化講演會 一行けふ來臺

直に午後六時半より鐵道ホテルに第一聲

婦人每日新聞社三周年記念事業として開催された婦人文化大講演會の一行は、豫定の通り本日基隆入港の大和丸にて來臺した、河口愛子女史以下八名一同頗る元氣旺盛に臺北に向つたが一行のピカ一河口女史は

總督官邸

[illegible]

壽々木米若が近く來臺

[illegible]

愛國學徒大會 卅一日醫專講堂で

[illegible]

一流揃ひで滿洲義捐演藝會

二月一、二兩日鐵道ホテルにて

幼稚園兒募集

[illegible]

有力者を集めて海の展覽會打合

開催は三月末ごろ

【基隆電話】[illegible]

御眞影奉戴式ご祝賀會

[illegible]

本島マニラ間無線の直接通信

近く開始の運び

[illegible]

講談界の第一人者 神田伯山死去

【東京三十日發電通】講談界の重鎭神田伯山は去る二十一日より京橋病院[illegible]入院加療中の所三十日午前六時半死去した

天氣槪況

[illegible]

各地氣溫

[illegible]

ウエルカム

商況 三十日

米況

正米市況

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

株況

[illegible]

銀塊

[illegible]

新築落成 御料理 紀州庵 本店 臺北市若竹町一丁目 電二九八
福福ガシ藥 りん病 世界一療法 酒を飲んでも…

殘月譜 (91)

志乃田鉋司作　清水三重三畫

目通り（五）

淀屋に、當番の御門を潜つて、ずつと、大手門に近づいた、出処れた門の大きな眼か、酒井雅樂頭お上邸だ。

「御門番に、お尋ねいたす、鈴木六郎右衞門どのの御住居は？」

「鈴木？」

門番の老爺は妙な顔をして龍之助を眺めた。

「鈴木？までですか？」

「左様、鈴木六郎右衞門と仰せられるのでー」

「ほう、聞きませぬな。」

と答へた時だ、ひかえの間から一人の門番が慌しく飛び出して來た。

「はい、鈴木さま、はい、これで御座います。」

と早口に云つて、老門番の袖を引いた。

「おい〳〵、それ、あの、知らぬか、それ。」

「な、何だ？」

「それ、河合様の、河合さまの、今朝の。」

小聲で囁いて、一生懸命、云つて居る。

「な、なるほど、いやどうも、年齡を取りますると、御重役さまのお客も忘れてしまふもので、はつはつは。」

「御案内いたします。」

飛び出した若い方の門番が先に立つた。

「ふゝ、妙なお客だな、相撲取りを供にして居る、ふゝゝ。」

老門番は、見送つて、笑つて居る。

三子ケ瀧、よち〳〵從つて行くのだ。

「や、これは〳〵」

昨夜、鈴木六郎右衞門と名乘つた武士は、龍之助が玄關に立つと喜んで迎へて來た。

座敷へ通された龍之助は、昨夜の禮を鄭重に述べた。

「いや〳〵、相互ひ、はゝはゝ、何の罪で御座る。」

「其の儀は――」

慌てて、龍之助は辭退しやうとした。

「いや、何、手前も、是非早く會ひたいと仰せられて。」

「えつ？」

「はゝゝは、昨夜のお騷ぎをお話し申し上げたのぢや。」

「では、雅樂頭様、お直き〳〵に？」

「おゝさ」

「存じ仕合せで御座います。」何事か胸に答へて、龍之助は頭を下げた。

三子ケ瀧は、玄關脇にひかへて龍之助を待つた。

――が、なか〳〵出て來ない。

それで表へ出て名札を眺めた。

河合小太郎、と認めてある。

「はて？」

小首を傾げた三子ケ瀧、怪訝に聞いた。

「あの、此のお邸は、河合さまのお邸で？」

「左様。」

「で、鈴木さまは？」

「鈴木さま、うん、鈴木さまのお邸でもある、ふゝ。」

と笑つた。その笑ひに三子ヶ瀧益々變な氣持がした。

しばらくして、龍之助が出て來た。

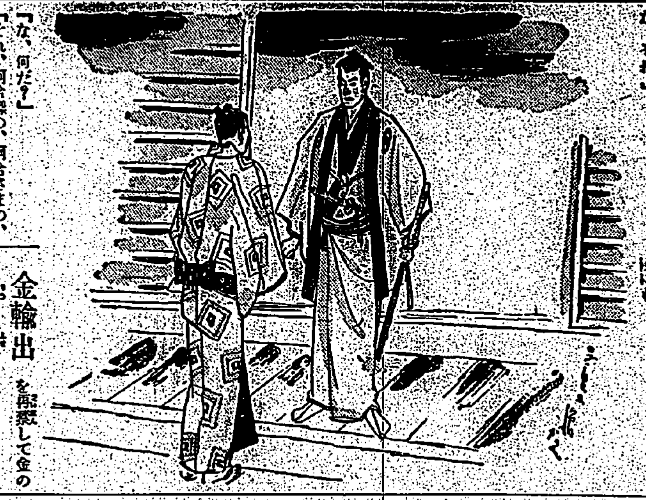
「瀧！そなたは今しばらく待つて居よ。わしが出て來なかつたなら、此處の主人に言傳を聞いて、逆罪へ歸つて呉れ、いいか。其の時はおてるさまに、何彼、候得のことは宜しくとな、判つたか！」

龍之助の眼に涙が光つた。

てるが今朝、出掛けに云つた言葉が思ひ出されたのだ。

「へい。」

三子ケ瀧も沈んだ顏で龍之助を見上げた。



全世界の　お金はどれだけ？　百十三億ドル

三分の二は米佛の所有

世界的不況は各國經濟を脅威まして、恐慌をラトヴィアは叫ばれる、ドイツでは賠償金支拂不能を聲明する、英國では金本位制を停止することに據つて歐洲の各國でも同様の虞態に出づる國が多く、我が國にも「ざる」とか「金が仇の世の中」なと叫ばしむるに至つて居り、全世界の全人類は殆ど黄金餓鬼の亡者で躍いて居るといつても過言ではないのであるが、然らば斯くの如く世人の讃仰の的となつて居る金なるものは、一體世界中でどのくらゐあるかといふ、

その重さから云へば 三十一億八千四百八十八立方フィート即ち九萬八千七百四十一トンで、これを通貨に換算すると百十三億ドルになる、この百十三億ドルなるものが全世界の金融市場を左右して居るので、現在に於てはその三分の二がアメリカとフランスに集まつて居り、經濟國難で悲鳴を上げて居るイギリスの銀行にはその中僅かに二十分の一しか存在して居ないといふことになつてゐる

金輸出を再禁して金の海外流出を防ぐことになつた一方フランスやアメリカには金流入してそれがため世界の財界を脅かすこと多大なるものがある、所謂金の不偏が八釜敷く論議せられて居る。全世界をあげてかうした大波紋を描かしめつゝある金なるものは、小にしては各自の生活を左右しつゝあり、古來金のために起つた悲劇も決して少くない、忽に俗間をして『金に恨みはかずかず』

原駒子羅門光三郎獨立

二十一日付東活を正式に退社　阪神間に二萬坪の撮影所建設

【京都電話】既に尾上菊太郎を初め現代劇の掛三四郎、鈴村京子、歌川絹代等の退社あり、その後の人事に就いて新人起用其他種々對策を講じてゐた東活撮影所では突如廿一日付を以て同社時代劇を背負つて立つてゐた羅門光三郎、原駒子の二スターの退社を見るに至つた、原羅退社の理由には内藤紫吉、大西市太郎、福里猛二郎の三氏が資本家として羅門三郎を中心に新マキノ興行スタヂオに據つて撮影を開始する計畫を發したが同所の撮影は差當たり自分の内で阪神間西の宮に約三萬坪の敷地を買收此處に大撮影所を建設すると言ふ事である、參加俳優は今のところ未定なるも駒子の父實失技氏の加盟は勿論東亞、帝キネ、マキノスターの數加はる事と見られて居る。尚配給方面は一月中の作品全部はストックし三月より漸々大撮影を開始、全國的に配給網を組織する筈である

童話　ジョンと小猫

花園ひふみ

ジョンは遠洋航海をする汽船の少年水夫でした。

×

ある春のこと、ジョンの船はいよ〳〵遠く東洋の方へ向けて出帆することになりました。故郷の港町にはジョンの船を見送るため多くさんの人々が波止場に集まつてゐました。今とちがひずつと昔のことで遠くへ行く船は、船員は決死の覺悟でした。從つてこれを見送る人々も英雄たちの前途に祝福あれと盛んに出帆を祝ふのでした。ジョンは孤兒でしたがこの町にたつた一人親切なおばさんがありました。おばさんはジョンのことを色々と親切にしてくれて今度の出帆のときも可愛いい小猫をソツトジョンに渡しました。ジョンはこの小猫をカクシに入れて、船の人々に見つからぬやう船室の片隅へおいておきました。やがてジョンの船はなぎた春の海原をすべるやうにして東へ東へ向つて進むのでした

ジョンは自分の食事の内から少しづつ分けて此小猫に與へてゐました。ジョンはこの小さい三毛猫の事を『メイ子』と名づけて可愛がつてやりました。だん〳〵慣れてきたので何時迄船室におけませんので或日こつそり甲板へ連れ出したのですが運惡く船長に見付かつてしまひました。船長はそんなものは不吉だから海へ放込んでしまへと叱りました。しかしジョンはおばさんからの心をこめての贈り物であつて自分が今まで以上によく働くからこの小猫の命を助けて下さいと懇願しました。船長のことですからニッコリ笑つてジョンを可愛がつてゐるもと〳〵許してくれました

×

ある日の事務長（船のお金の係長）が船長室へとびこんで『船長大變です船には數知れぬネズミが何日食物や品物をかじつてゐます、放つておくと、どんなにネズミがふえて大切な食物はなくなつてしまひます』船長もおどろいて色々ネズミ退治を考へましたがいい方法が浮びませんでしたがジョンがこれを聞いて自分一人で退治して見せますと、愛猫メイ子を抱いて船艙へ入りました。一方船には大敵ニヤン公がゐないと安心してゐたネズミの一族は突然現はれたメイ子のためにさんざんに屠られて、遂に一匹殘らず退治されてしまひました。さあ、これをきいた船員たちはジョンの猫を大切にしろ『船の守護神だ』とみんな大變かはいがつてくれました

×

船は南洋に入り各所で貿易を行ひました。ある島へ着くと、そこには土人の王族が住んでゐるので珍らしいものや貴重な物を取引するのでした、船長はここでも物々交換をして貿易をしました

×

ジョンはある晴れた日土人の町を歩いてゐますと小さいものが、そこここにチョロ〳〵歩いてゐます。そしてジョンを見るとパッと散つてしまひます。よく〳〵見るとそれらはネズミでした。この町にはニヤン公がゐないので町中ネズミが繁殖していました、この珍らしい猫を見た町の人々はさつそく土人の王様にこのことを告げました。王様は宮殿まで毎日たくさんのネズミに惱んでゐる時とてネズミを追驅ふ不思議な小動物が大へん欲しくなつたのでありました。ジョンは宮殿に招かれて王様に小猫を見せました。すると今までそこらにチョロ〳〵してゐたネズミが一瞬にどこかへ行つてしまひました。メイ子に捕つたのもあります

×

王様は大變喜んでこの動物を讓つてくれるやうにたのみました、ジョンは止むを得ずたくさんの寶石と小猫を交換して船へかへり無事におばさんのゐる町の港へつくことが出來ました

中壢事件の考察

新竹　高木生（投）

◇中壢郡街庄主任渡邊修作氏が去る二十四日夜、秋山中壢公學校長大木郁視學、原勸業主任の三君に毆打され、而も治療一週間の傷害を受け、街庄民は憤慨した事件が二十八日の某日紙に報道された

◇此の事を見て一寸意外に思つたのは毆る者、毆らるる者何れも立派な判任官である事である。何故に斯かる事件が起つたのか勿論突發的事件とは思はれるが一面斯かる事件が起りさうなことも思はれるのだ、之は何も中壢事件を指して言ふのでは無いが、一般に郡の街庄主任と他の各主任との間には常に一種の反目あるのは事實である

◇街庄主任は街庄の役場構成に至大の實務と權限とを持つてる、其の歳出に於ても最高位を占めるのは敎育費である、次に勸業費、土木費、保庄費と云ふ順序であるが理解のない街庄長になると、無暗に敎育費に制肘を加へたがる。かるが故に庄内校長と街庄長間に、面白くない氣分が起り勝ちなものだ内地の樣に敎員の俸給迄も町村で負擔してるならば格別だが

◇街庄長の九分通りは本島人であり役長の殆ど全部は内地人である關係上、どうしても妙な氣分が起る其處の所を圓滿に按配して行くのが敎育主任である所の視學と街庄主任の力である、だが然し手續から見ると、街庄主任は街庄長の言ひ分に重きを置きたがる、それは少し公平を失してゐると思ふが、だからでもあるまいが役場は學校の言ふことを直ぐには肯かないで、街庄主任の意見を求める、そこで街庄主任は學校の改員が、と多少輕視して其申出を拒絶させるそれが廻はり廻はつて學校の耳に入る、知らは何となく不快の思ひをする、それ程でもあるまいが先づそんな調子だ

◇元來、學校の先生の常識の點には評者も聊か疑問の點がある（之は何れ發表することとして）學校の先生は兒童に對してこそ偉大なる權威者であつても社會人に對しては餘りに無關心な點がある樣だが一方は敎育者を理解しない所から街庄主任と敎育主任との啀み合は何處でもよくある例である

◇然し兩者共に紳士的態度で交渉してる中は表面和々平和に見える、綜令腹では毆り付けてやりたい程氣は苛々しても我慢してる、所が大體に於て我慢する方は敎育主任で、させるのは街庄主任なのだ、要するに他の各主任よりも一段高く止まりたがるのが午後和街庄主任の通弊である、それは街庄役場の監督者たるが故に自然、そんな風になることと思はれるが、そんな考を持つのが抑も誤の初まりだ勸業主任にした所で其通りだ、勸業なんて仕事は、派手ではない丈けに街庄としても、力を入れなければならない、に不拘冷遇されるのは遺憾である

◇吏員の進退も街庄主任の手で左右されるのであるから、役場吏員は街庄主任には大抵の事は從ふ、此惡弊を矯正して行くのも、街庄主任の腕であると思ふ、然し之は實際に行はれて居らぬのは事實だ

◇それや是やで、街庄主任に對しては不快とする各主任のあるのも致し方がない、又郡守や庶務課長が街庄主任を重視するのは間違つてると思ふ、餘りに重視されると大概己惚れるものだ。己惚れると自分を高きに置きたがる其結果は他を輕視する樣になる

◇中壢事件を之に當て嵌め樣とするのではない、事件の中心である渡邊街庄主任は決して他を輕視したり自ら高く止まつてる程狹隘の人ではない、凡俗な腦ではない又毆つたと言はれる秋山校長にしても、二十餘年敎育界に苦勞した立派な人物であり、大木視學は若いが郡の人格者である、原勸業主任は溫厚忠實な技手であるのに此三人が一人の渡邊氏に暴行するのは何かの間違ひである

◇渡邊氏は餘り飲めない酒を飲んだので多少自分の知見考慮に錯誤があつたかも知れないと思はれる、要するに視學系分の酒の上の事であるから各人の將來に暗影を投げる樣な事は致し度くない、斯かることは新任にある、道徳同志の喧嘩、弁護士仲間の毆り合ひ、珍らしくもない大きく見れば大きい樣でも實は極く有りふれた小事件である、唯將來に於て斯かる事を繰り返へさなければそれでよいのだ

新刊紹介

△少年倶樂部（二月滿洲事變記念特大號）菊池寛（一軍兵）、久米正雄（愛國美談集）（支那航空兵中佐）、滿洲戰地の話（少年團員）山を守る兄弟、大佛次郎（江戸城危し）（子母澤寛）御仕置光二郎、山中峯太郎其他に特別附錄として世界一高いエンパイヤビルデングの大模型がある（五十錢△東京市本郷區駒込坂下町四八講談社）

△幼年倶樂部（二月號）膝栗毛（一）よくばり殿樣（浜岸みどり）猿の笛金の鹿（野鳥忠雄）などつかしき故鄕（宇野浩二）百いろめがね（川路柳虹）その他（四十錢△東京市本郷區駒込坂下町四八講談社）

△少女倶樂部（二月特大號）お伽羅地蔵（坂本てふ）お手々つないで（北野寶）若き日の俤きて（南部修太郎）、オヤオヤ姉弟（阪奥淵男）日は大空に（加藤武雄）少女俱樂部東京模型の附錄がある（五十錢△東京市本郷區駒込坂下町四八講談社）

△婦人世界（二月號）星と娘（大木惇夫）獨白する女（小澤恒夫）クラブの心（前田晁）男女の相性（中西悟堂）女流ラグビー占ひ（吉田絃二郎）その他流行、美容ファン物語、家庭、社會趣味各般に亙る本誌獨特のグラフ頁数七附錄として代表女流名鑑がある（一圓二十錢△東京市芝區佐久間町二ノ一〇東京社）

舞姫のテレジイナ孃都入り

スペインが生んだ世界的舞踊者として樂しいテレジイナ孃はピアニスト同伴二十三日午前九時由京都に着いて入京、宮崎で出迎へに落ちついたが來る二十六日から東京劇場に於て公演することとなつた（寫眞は女優連に迎へられ華々しく入京のテレジイナ孃東京驛で）

名家敗退將棋（十八）

（齋藤氏一回勝二人目）

香平交　左香落△六段　飯塚勘一郎　▲五段　齋藤銀次郎

△三四歩▲同金△五九角▲三五桂△三九桂▲二五桂△八七銀▲三小銀△同角▲同歩成△同銀▲五四角△三六歩▲八七角成△三五歩▲三七桂成△同玉▲三六歩迄にて齋藤氏の勝

▲齋藤五段曰く　三五桂は角金銀桂を持つて居るので……

（圖は三三玉迄の局面）

臺日案內

〔書籍〕東陽堂書店（電話三七七番）

〔內地土產〕桃柑ジャボン

〔下宿屋〕下宿 太陽館

〔旅館〕頂北投溫泉

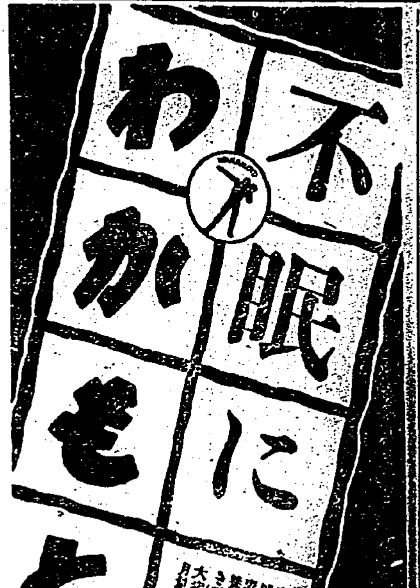
〔運送業〕引越荷物運送　貨物自動車

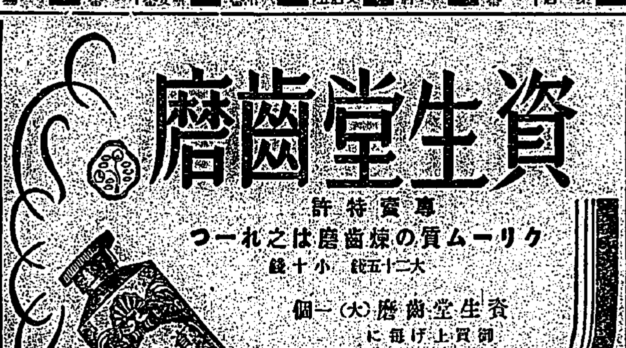
〔雜件〕家庭用ゴルフ場　麻雀特價拾圓　ふとん わた　台南 營業案內　產婆豐田きぬ

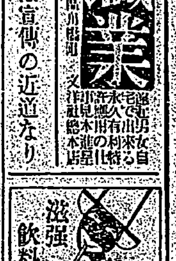
運動具の御用は臺日運動具へ

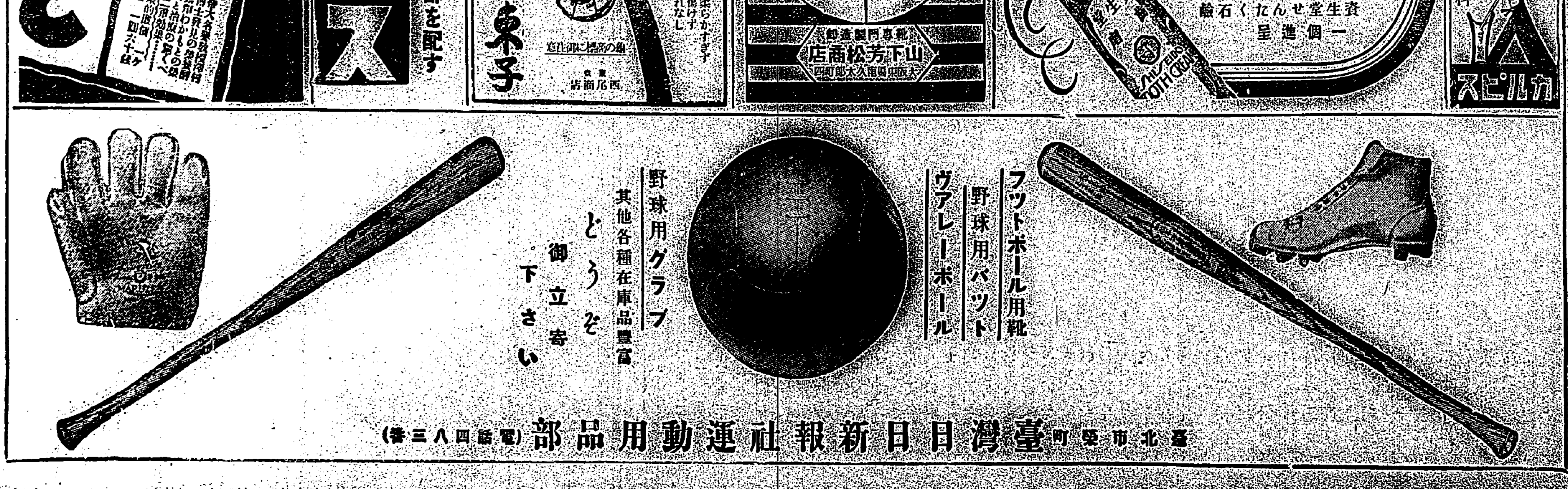
職業

廣告は宣傳の近道なり









臺北市榮町　臺灣日日新報社運動用品部（電話四八三番）

漢文臺灣日日新報

靶子路又交戰 欲射擊我總領事館 閘北火災街市燒盡

三十日上海電。自北四川路虹口方面。被追之便衣隊。以對軍艦猶態度。今朝四時半。忽然攢向我總領事館附近。自中國倉庫。將以機關銃。射總領事館。警戒隊以機關銃應戰擊退之。該倉庫現搜索中。又五時靶子路方面。彼我交戰忽起。就屋內發射殷々。閘北一帶火災擴大。中國街燒盡。彼我交戰詳細尚不明。敵正規兵來襲。我軍卽擊退之。

北停車場附近 正規兵約二百出現 攻擊我軍乃擊退之

三十日上海電。華軍至昨夜半。雖守沈默。迨三十日午前四時。北停車場附近。約二百之正規兵出現。以機關銃。小銃猛擊。我軍以裝甲車及機銃車應戰擊退之。九江路北四川路角。亦有華兵。以機關銃狙擊。因我兵反擊歸於沈默。陸戰隊于昨夜中。與在鄉軍人協力。討伐我全警備區域內便衣隊。逮捕約五十名。昨夜半來。我軍與義勇隊。從共同租界撤退。嚴重警備租界停車場。

廿九夜半 全線無恙

三十日上海電。午前零時陸戰隊本部發表。全線無異狀。

死傷百二十七名

二十九日上海電。陸戰隊本部發表。二十九日午後九時現在。

戰死者 一六名
重傷（內准士官以上二名） 六八名
輕傷 四三名
合計 一二七名

赤俄人將武器彈藥 搬入反吉林軍兵營 及俄總領事館

二十九日哈爾賓電。赤俄人多數。二十九日于租界。以中國馬車五臺。自動車二臺。滿載武器彈藥。搬入反吉林軍兵營。及俄國總領事館。

各代表集合 日華停戰協定

三十日上海電。三十日午前七時半。總領事館發表。昨夜十時。在我總領事館。村井總領事、山縣參謀、俞秘書長、華軍代表、英美總領事代理等。參集協議結果。昨夜八時起。日華停戰協定成文。至九時中國抗議日本軍攻擊不止。然我軍只在市內。征伐便衣隊而已。不攻擊華軍以此回答之。

中華破協定 向我猛擊 我軍發攻擊令

三十日上海電。雖有別項協定。華軍于三十日午前六時半。又向我軍猛擊。此協定已被中國蹂躪。我軍想于午前中。發攻擊令也。

火災已熄 不聞砲聲 過恐怖第二夜

三十日上海電。閘北大火燒至空地。午前五時半頃。火勢已衰。六時不見煙焰。自然鎮火。前線砲聲亦絕。恐怖一夜已過。第二夜徹宵不睡。僑氏已漸得安堵也。

九江路 敵兵來襲 我軍擊退之

二十九日上海電。二十九日午後八時十分。九江路第一大隊第二中隊前面。

華軍以野砲猛擊 我飛行機盛投爆彈

[illegible]

華軍攻擊租界 我義勇團一名 及中國人數名死傷

[illegible]

共同租界內無交涉 不可單獨行動 英國希望我國 更勸美國同樣通告

二十九日倫敦電。英國政府對于日本。謂不與他列國交涉。上海共同租界內。希勿作何等行動。已發通告。同時向美國政府。亦勸其對日本政府。發同樣通告。

聯盟規約十五條 當無適用之事 外務當局意見發表

三十日東京電。國際聯盟理事會。中國代表。要求聯盟規約第十五條適用。我外務當局。發左記意見。滿洲事變。或上海事件。日本軍行動。乃自衛行爲。非與中國戰爭。目前事態。若歸鎭靜。則國交不斷絕。欲使目前事態靜鎭。中國若以誠意。與日本直接交涉。使佳。在聯盟欲使日華紛爭。平和的解決。直應速中國。俾日華直接交涉。此乃聯盟規約全文所記之聯盟本旨。然不作此交涉。無國交斷絕之虞。故聯盟不須狼狽而發動聯盟規約第十五條也。

總督招待 軍司令官 開歡迎晚餐

大川總督。于二十九日午後六時。招待二十八日履新之阿部軍司令官于官邸。開歡迎晚餐會。是日陪賓軍部則鍵田守備隊司令官。小杉參謀長。遠藤軍醫部長。林基隆要塞司令官。浦高級參謀。沼川憲兵隊長。鈴木海軍武官。西川。小林宮內各副官。民間則三好。荒木。河村。松木。後宮。幸諸氏。文官則幣原帝大總長。後藤高等法院長。竹內同檢查官長。殖產局長。白勢交通局長。小栗內務局長。中瀨專賣局長。井上警務局長。大場文敎局長。深川事務官。平山臺北州知事。內海臺北市尹。小林川村兩祕書官等出席。歡談至九時閉宴。

警務局長休職 出乎例外手段 對總督不無遺憾 平塚新長官談

井上警務局長。如所豫想。去二十九日。被命其休職後任々命前和歌山縣知事友部泉藏氏。顧井上氏之休職。當本月十三日。木下前長官休職之時。本人似卽有覺悟。就此。平塚新長官談曰。總督府局長更迭。以由總督諒解。然後斷行爲原則。今不與總督何等磋商。是爲例外。由官制上言之。勅任官之更迭。內閣依其事情。不妨執適宜處置。雖不得總督諒解。若由官制上言之。亦自無碍。現內閣。前對木下君開拓行使此例外之新例。此次更對井上君。再出此例外手段。意者政府自有政府事情。余亦知井上君之意。務執圓滿之途第以微力不能。竟爲休職。對井上君。不無遺憾。不寧唯是。而對總督。亦不無遺憾也。後任之友部君。田中內閣當時。爲內務省勅任事務官。任警保局保安課長。轉任和歌山縣知事。濱口內閣時。亦仍留任。迨第二次地方官更迭時退職。爲人穩健。政友會。以友部君爲警務局長。可稱適任。一面井上君。諒能滿足。又內閣於植民地。欲徹底其政策。以所信任人物當之。自是當然。太田總督。以現內閣爲楯之事。絕對可云爲無。若有是說。則反傷及總督。又井上君。不提出辭表在內閣。除發令休職外。信別無方法也。

我軍用列車機關車 顚落崖下兵員無事 赤系轉轍手所爲

二十九日石頭城子電。長谷部旅團搭乘我軍用列車。午後六時。自三岔驛驛至十間地點。一大音響。先頭機關車顚覆。顚落崖下。滿鐵社員機關士一名負傷。長谷部旅團長以下將士無事。同旅團卽占領該驛。附近一帶警戒。逮捕欲逃走之赤系俄人驛長。轉轍手二名。嚴重訊問結果。知係屯氣轉轍器切換關係也。

閘北一帶火海 捕便衣隊三百名 押至本部處刑

三十日上海電。戒嚴令第二夜全線。二十九日午後十時現在。猶是靜穩。推聞威嚇射擊之音。逮捕便衣隊。至同午後九時。約三百名。途至本部處刑。閘北一帶。猶是火海。敵發援于今夜中逆襲而來。全員緊張。

臺北市 臨時種痘 自三十一日起

花蓮港。與高雄。發生天然痘患者。已如前報。臺北市。決自三十一日起。在市役所衛生課。自午後一時至五時。暫時之間。每日舉臨時種痘。希望者。可請往市衛生課。受種痘。又小公學。校生徒之種痘。豫定二月中終了。

柳營庄協議會

新營郡柳營庄協議會。去二十五日午前十時。因庄役場假事務所狹隘。開於庄長住宅。臨局官井郡屬根引郡書記。義員十名中缺席一名。首由庄長劉明智氏就議長席。宣告開會辭後。由助役劉篆樹氏。對歲入出豫算所關說明。移入諮問事項。爲講中救育費。勸業費。借入金等。各協議會員。熱誠討議。依劉助役一一詳細答辯。諸問事項及指示事項。一一審議。均照原案。至零時三十分。滿場一致採決隨卽開午餐會。下午二時頃。一同散會。

惟一北山鐵線橋 長百米工費四萬圓

臺中州。昭和六年度起。爲三年繼續事業。開鑿埔里南投道路。現進行中。該道之能高郡國姓庄北山坑南港溪。架橋。稱日本惟一之大鐵線橋。該橋長一百米。闊五米。塔高一米。該塔用鐵筋三合土造成。上橋面敷鐵板。上舖敷三合土。橋兩邊。用一吋半鐵線。以六噸自動車相連通行。亦不見搖動。其堅固可知。工費約四萬圓。名曰北山橋。字係太田總督所書。該橋自溪底。高約六十尺。訂三十一日竣功。

恆春海口 防砂堤 著手復舊工事

高雄州恆春郡海口防砂堤。及護岸。因昨年暴風雨時破壞。築港當局。去二十七日。投二萬八千圓經費。著手復舊工事。該使用苦力。約百餘名。於是該方面。頗呈活氣云。

新營庄協議會

新營郡新營庄協議會。去二十七日上午九時四十分。在同庄役場樓上開催。是日監督官有川添郡守。根引街庄主任代理。協議會員十四名中。十二名出席。首由庄長沈寵山氏。就議長席。宣告開會辭。次對歲入歲出豫算所關說明後移入諮問事項。就中衛生費卽寒熱防遏。勸業獎勵費。教育費。土木費等。熱心討議質問。全部由五十里助役詳細答辯。結局俱各通過原案。至午後三時半。川添郡守訓示閉會。

滬仔信組 總代會 配年七分半

南投郡下名間庄。滬仔信用購買販賣利用組合。去二十六日。開總代會於組合會議室。來賓州有內川半屬。郡有庶務課長。商工主任。名間庄長等。多數臨席。總代四十六名中。三十二名以外。理監事全員出席。午前十時半。組合長吳沛霖氏。就議長席。宣告開會。先就昭和六年度財產目錄。貸借對照表。損益計算書。逐條朗讀而求承認。次就議事。其間議論百出。議長逐項開釋對答明瞭。條理不紊。會場整然。議事一瀉千里。午後一時五十分。無事通過閉會。

嘉署各派所 名稱變更認可

嘉義警察署。於町名實施後。管內各派出所名。對臺南州申請變更。二十六日得認可如左。西門派出所(元町派出所)。西門外派出所(西門町派出所)。南門派出所(南門町派出所)。東門派出所(東門町派出所)。北門派出所(北門町派出所)。東店派出所(玉川町派出所)。而山子頂。北社尾。兩派出所依舊云。

能高郡國姓庄 新設檢蕉出張所 二十六日落成式後開辦

臺中州能高郡國姓庄。舍投一千七百圓。開設芭蕉檢查所出張所。去二十六日開始檢查。同日午前十一時。在該檢查所構內。舉盛大落成式。來賓有郡勸業主任白落技手。臺中州青果同業組合平野檢查係。竹中運輸支配人。庄長木崎氏等。十數名。及各生產者百餘名參席。從來該地芭蕉。須運至埔里保之驗子頭。此間要費一日間。且要搭工等費用。甚不經濟。今回設該出張所。省費用不少。農民便之。

彰化街協議會 半日時間縮短

彰化街協議會。去二十八日起。原定連續兩日間。是日午前九時二十分開會。協議員十七名出席。監督官有今井內務部長。古澤彰化郡守等。李街長就議長席。首告開會。進入議案。議至午後四時半。第一。二三議會。雖有質問辯駁。結局俱依原案可決。第二日爲第二號昭和七年度彰化街特別會計歲入歲出豫算案。第三號昭和七年度彰化街歲入歲出豫算案。第四號彰化街々稅賦課率。第五號彰化街家畜市場使用條例制定之件。第六號彰化街有基本財產造成規程制定之件。以上自二十九日午前九時。議至午後零時十分。通過原案。照豫定。縮短半日間也。

桃軌及大溪運輸 競爭運輸問題解決 在大溪座解散後懇親

桃園軌道株式會社。與大溪運輸公司。自昭和五年八九月以來。爲運輸競爭者問題之。日前經大溪街庄出種々協議。地方有識紳士呂鷹。邦桃園街王爲陳合發兩氏。出爲調和。由桃園軌道提出金四百圓。以爲運輸公司解散之費。雙方以仁義爲旨。各無附帶條件。以爲和解。去二十八日午後三時。在大溪座。開株主總會。理事長江序達氏報告經過狀況。竝提議將公司解散。滿場一致贊成。迨午後五時。移入宴會。來者秋葉郡守。石田德永兩課長。簡朗山氏等。及其他紳商百餘氏。席定江序達氏。起述開會辭。兩氏謝意。長亦起述祝辭。兩氏語意。俱各諒悉。最後秋葉郡守。祝。對希望。至午後七時頃。一堂和氣。盡歡而散。按此事之解決。咸謂不特雙方之利益於地方和平上。亦大有關係也。

嘉義寒稽古 終了及表彰

嘉義武德會支所武術寒稽古終了式。及武術皆勤者表彰。去二十七日午前六時起。在嘉義武德殿。先行柔劍道比試。至七時畢。嘉義郡警察課長代理所長式辭。及表彰皆勤者如左。

▲柔道部 九年皆勤 貝野巡查。四年皆勤 三宅巡查。熊谷三巡查。二年皆勤 森。菊野。三年皆勤 岸本福巡查外五名。一年皆勤 蔡局通譯 外六名。

▲劍道部 八年皆勤 滿淵。小林。兩巡查 六年皆勤 鮫島。北岡。矢野 三巡查。三年皆勤 庄司。小森。增田。三巡查 二年皆勤 伊集院巡查外八名 一年皆勤 後井外十一名

應募學童 達二千名 共學二十三

臺北市內小公學校。自去十日。募集新年度學童。至二十九日現在。應募者。公學校一千六十一名。小學校九百四十七名。計二千八名。其他共學希望者。至同日有二十三名。又公學校一邊應募者。例年此際適當舊曆年末。一般多忙。應募者不過三四百名。而本年已逐千名以上。足見本島人對子弟教育。漸見自覺之現象也。

教育界不祥事件 州派員聽取事情

新竹州中壢郡教員街庄主任毆打事件。州派大關文書課長。往中壢。一面致電課。二十八日。招大木視學。秋山校長到州。互要之。被毆制抑否。因酒席上。且下爭論中。若果被卒倒。有否屬計畫的關係上。午前中。詳細聽取事情。及其原因。或告訴。出乎本人之意。或由他煽動等。正在調查。原因。據一般所傳。爲街庄豫算之爭奪。中壢街總豫算。不過七萬圓。除而要求八萬圓。是爲舊中壢公學校。竝無講堂。歷代校長。大爲所苦。秋山校長。則強主張必要爲直接原因。至於遠因。值街助役之改任期。云有惡派的關係。或郡與街役場對立。郡與學校關係者之反目等。又就關係者之處分。在州當爲研究中云。

虎尾酒煙草 陳列競技

虎尾酒類煙草小賣人組合於舊歲末商戰期間中。決定開催店舖陳列競技會。獎勵店頭裝飾。期陳列方法之改善向上。該期間自一月三十日起。至二月四日止六日間。競技區域。虎尾。土庫。西螺。東勢厝。以及各地之酒類煙草小賣人全部。審查方法。審查員。[illegible]商品。全部陳列之調和。指定書。指示書之揭出。定價表等其他之揭出。店舖內一般之整頓及掃除。審查長由專賣局嘉義支局長。審查員由郡庶務課其他。賞者之發表二月上旬。入賞者有給與賞狀。及現金贈呈。特等十五圓一人。一等六圓三人。二等四圓四人。三等三圓五人。四等二圓十人。計八十四圓云。

本島人細民 年末救濟 三十日發給

新曆年末。臺北市方委及社會課所募集細民救濟金。其中一部。于新曆年關。發給與內地人細民。已如所報。而本島人方面。自三十日。對南署管內細民百三十名。北署管內百六十六名。計二百九十六名一齊發給。其發給率。依其家族之多寡。及生活狀態。平均一人受給三圓之譜云。

嘉市協議會 議至下午通過

嘉義市昭和七年度歲入歲出豫算協議會。去二十九日午前九時起。爲第二日開會。諮問第二至第五號議案。[illegible]宮崎氏。質問經費[illegible]

是々非々

中部某會計役。自就任以來。久閱歲月。以賦性粗暴。人皆以太爲困呼之。又其中傷同僚。改過如何。(友人忠告)譏若某年少壯長。夷日給料有限。豈宜強制寄報。出款以某巡查餞別。(不平則鳴)債權者對臺南法院。申請債務者之土地競賣。望加入員作速辦理。如何。(迫不及待者)告大稻埕方委。永樂町二丁目陳老。年六旬矣。凄年五十七。目盲。竝無蓄積。設法助他金米如何。(爲貧戶請命)蔡淡東勢自動車。運轉手。對於危險之處。十分請注意。或勿過輕川速度。或談話如何。(小膽乘客)

如水社主催 衛生宣傳 州衛生課後援

臺北如水社々會事業部。爲社會衛生思想普及。經臺北州衛生課後援。映照關衛生思想其他有益活寫以資宣傳。先于三十一日午後六時半。開于萬華老松公學校。以後將于各郡下宣傳。又同社經于市內公學校兒童中。「羅沙目(トラホーム)」者。爲數甚夥。[illegible]

白河庄協議會

既報新營郡白河庄協議會。去二十八日上午十時。開於同庄公會堂。是日監督官川添郡守。根引街庄主任代理。協議會員十五名中。十二名出席。首由議長林天儲氏。述開會辭。竝就昭和七年度之豫算編成所關大要說明後。入諸問事項。審議中雖有二三質問。皆依庶務主任張火才。產業技手方西川兩氏一一答辯。一瀉千里。各案無事。通過原案。至正午終結閉會。

臺南 煙小申請

專賣局臺南支局。以來三月末日。係將煙草小賣人更新期。爲欲從速調查。命現在小賣人。及有希望者。至本月二十五日。提出申請書於專賣局支局。[illegible]寶式山各地煙草小賣人組合總會。

盲啞招生

臺南州立盲啞學校。新年度入學新生。現在招募。分普通科盲啞生各二十名。技藝科各若干名。普通科六年修業。技藝科四年。如普通科三年修業。欲修技藝科亦可。而口生技藝科畢業後。得續接營業無試驗檢定之特典。報名限至三月二十一日截止。許其入學者。則於三月二十一日通知。費用每月徵收七圓。貧困者得由官費爲免費生云。

軍事教育

臺南州當局。者番計畫效法內地。設置青年訓練所。於嘉義臺南兩市。茲事所關。於去二十五日十時。集諸關係者。於州會議室磋商。開該所之設。乃承上峰意。臺南擬置高等小學校內。採募邦人十六七歲之青年五十名。施以軍事教育。如畢業該所。則可減短在營年限云。

會事

▲大屯郡興農倡和會。爲宣傳合趣旨。去二十八日於烏日。二十九日在大里。三十一日在草湖。開講演會。

人事

▲總督府石川理蕃課長。去二十九日午前五時半。夜行車到嘉義。以察南州下巡視之。同道早川警部。七時十五分。發北門驛。登阿里山巡視蕃地。各蕃社。

▲七星郡士林庄林振聲氏。朝松。朝卿三昆仲令尊正榮氏。去二十九日午前一時。病沒于家。享壽六十九。同氏自幼好學。勉紹父業。商。有丈夫子三。長振聲君。于國學畢業後。勤務臺銀及林本源支配人。現爲士林信組專務。庄協議會員。次朝松君經商。三朝卿君。畢業東京農科大學。現任臺北州技手。兒孫昆仲皆于社會活動。成行。定二月一日下山。

▲臺中市明治町。宮崎順造氏。節約婆媳婚禮費。金百圓。八爲巡查部長末亡人。丹治市役所職員末亡人。各節其亡夫之香奠回禮。俱以金一封。於附于臺中市方面委員事業助成會。美舉也。

▲臺北金德發號金發氏之母。日前去世。特節約喪費二百圓。託北署長。爲設法配北區貧民。美舉也。

▲會文郡六甲庄黃金氏次男坤指君。現留學東京高等師範。與同郡麻豆街柯江氏次女惜綿結婚。訂來二日迎娶。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行所 臺灣日日新報社

罪

俄然!! 反響を起した問題實話

事件の蔭に女がゐる。女は罪の子だといふ。だが女性をして罪の淵に陥らしめるものは何か？ 茲に掲ぐる九篇の實話は女なるが故に罪を犯し「法律」の名に於て社會的制裁を受けた女の實物語である。女の罪を責め罰つ前に、まづ私等は何が彼女をさうさせたかを、この九篇の實話を

1. 追ひつめられた女
2. ダイヤモンド倶樂部事件
3. 闇に葬られた胎兒
4. 闇から闇へ
5. 成ろ模範女囚
6. 病びた乙女の「忍從」
7. 白痴の兒を殺す
8. 實父を殺した女
9. 舞臺の秘密

は罪にあるか？ どうして美人となつたか

子は哭いてゐる 近藤浩

「漱石の家」から新居へ 夏目鏡子

許婚の悲劇

★阿彌陀如來を追ひ出した女 杉内いち

觀察の鋭さ、詛銖の冴え、杉内いち女の文章は昭和の奇蹟です。新年號は俄然各方面の評判になり、二月號また異常なセンセーションを捲き起してゐます。全篇に漲る農村生活の苦るしみこそ、いち女の血みどろの體驗の中から生れ出てた眞實の記錄です。

●賣切近し急ぎおもとめください

ローマは一日にて成らず！誰でも美人になるにはこれだけの準備と段段とが必要です。最新美容の大家二人が、蘊奥を極めた美容知識を最も分り易く面白くABCから手に取るやうにして書かれたのがこの特選記事です。然も、この機會は今あなたのものです。

第一美容室……生地の育て方 メイ・牛山
第二美容室……肌を守る法
第三美容室……モダン化粧法
第四美容室……垢ぬける方法 芝山みよか
第五美容室……若さと美を保つ方法

女性の悲劇

★學校へお子様を送るママの教育室 入學期を控へ母親の必讀書 保坂孝雄
★女學生から人妻になるまで
特別大讀切小説 濡れ闇の男 長谷川伸

女性の悲劇は昔から餘りに多い。女なるが故に空しく散り行きし古今東西幾人の女性を描き出した世界の悲劇を集めた特別大讀物

爆発的人氣！素晴しい内容の二月号

婦人公論

四大附錄 特價五十錢 送料きつ十錢

大百科事典

第二卷愈出來！

配本開始！

書店へ豫め申置き下されば配本と同時にすぐにお手に入ります

感謝

謹んで新春の喜びを全日本の讀者諸家に捧ぐ

此の出版界空前の大業に斯くも華々しい第一歩を踏み出したことは一重に諸家の熱烈なる信頼と支持と信じ深く感謝申上ます

全廿四卷 申込金不要

四六判本文六百七十二頁。用紙白雪正八十斤。別刷地圖七色刷十八頁。別刷三色アート百廿斤廿六頁。一色寫眞版百廿頁。計八百廿頁。大さ 厚さ一寸八分。横六寸二分。縱九寸五分

裝幀 恩地孝四郎畫伯

A 總濃革製黑革張金文字押模樣空押天色塗り豪華美本！ 定價一册五圓五十錢 特價三圓八十錢

B 背革角革クロース裝天金金文字押模樣空押超豪華美本 定價一册七圓 特價四圓八十錢

内容見本 全國書店にあります 最寄書店で請求下さい はがき一枚下されば本社より急送します

東京市日本橋區吳服橋（振替東京二九六三九番） 平凡社

●齒痛、頭痛にガオガン一包●

新發賣

血壓亢進症の治療に「ヒポテンポ」錠

（内服三十四日にして的確に血壓を下降す）（二〇錠入約六日分金一圓七十錢）

（說明書贈呈）

株式會社鳥居商店 東京日本橋區本町

國產 新高風船チウインガム

▲醫學博士柴田眞吉先生御推奬

專賣特許

たべて、おいしく ふくれておもしろく、むしばを、ふせぎ、せうくわをたすく……

一包五錢

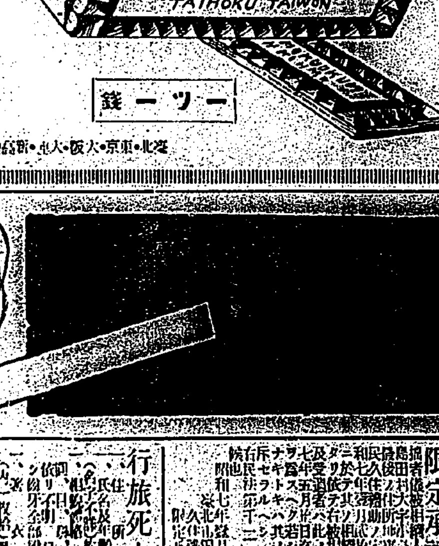
旅行に！運動に！散歩に！觀劇に！素敵 面白く長時間樂しめる

御贈答好適品

一日一錢で健康増進！

フクラマシ方

かんだあとのガムで舌なくるみ、そっといきをふきこみますと、ふくれます……



一ツ一錢

臺北・東京・大阪・大連・新高製菓

臺灣總督府編纂 最新 臺灣管轄便覽

發賣所 臺灣日日新報社

OOHY SOAP

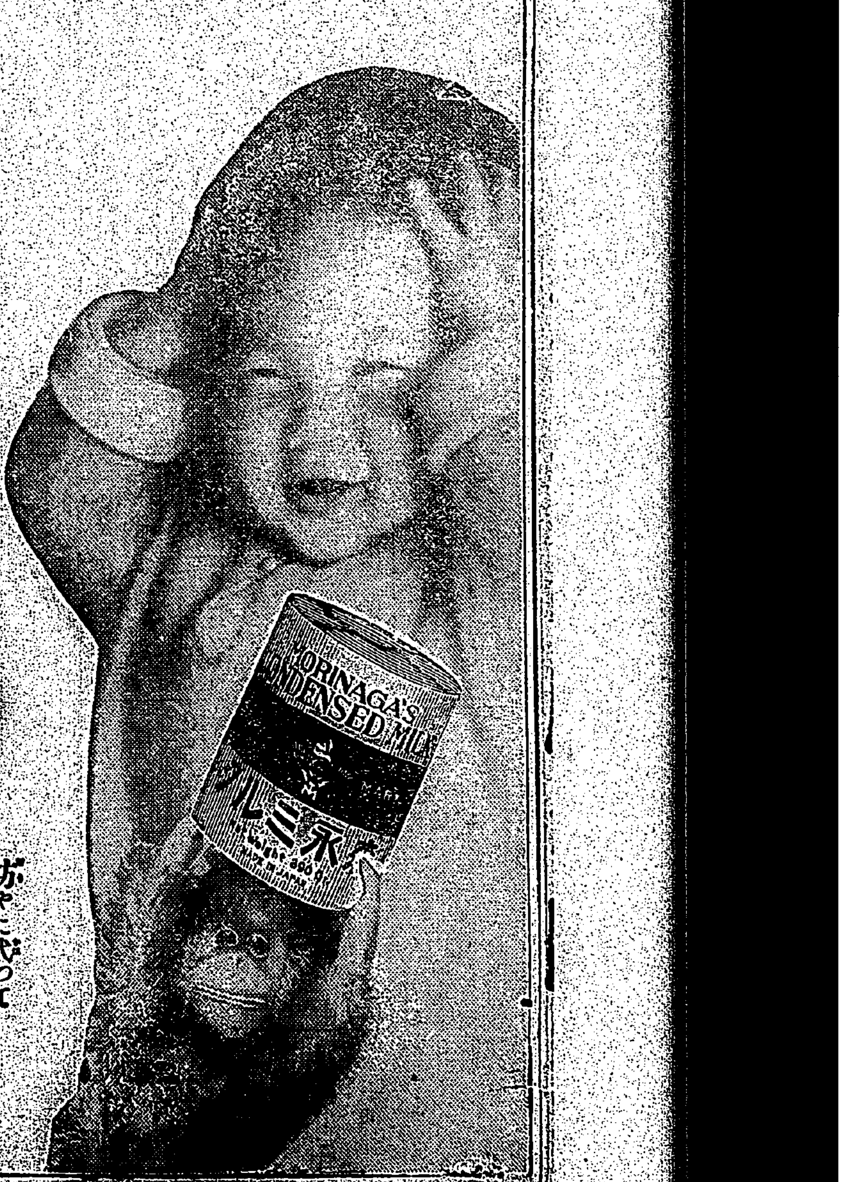
王妃化粧石鹸

あなたのプライドの爲に あなたの御滿足の爲に

Let try Woohy

No.10

内外第一 森永煉乳 森永ミルク



坊やに代つて

猩々タンより全森永坊ちの赤チャンへ申し上げます「今年も森永ミルクでより强く正しく愛らしく育ちませう」

森永煉乳株式會社

京都 平安女學院 高等女學校 專攻部

願書受付一月八日より

專攻部 英文科 家政科 保育科

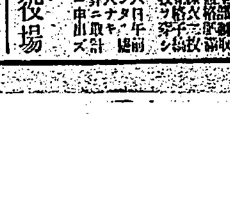
特典

京都市下立賣烏丸西入

内科・一般 性病・外科

嘉義市 加藤病院

黑の香錠・舞ふ袋煙



口中香錠

たばこ屋で買る

購買公告

總督府内務局

限定承認及債權申出ノ公告

行旅死亡人公告

昭和七年一月十五日

彰化郡 白沙庄役場

廣告は宣傳の近道なり

大阪商船 基隆出帆

近海郵船 基隆出帆

門司 神戸 行

上海の日支衝突と今後 明るく強く勇往する外ない

一

上海における二十九日未明の日支正面衝突に依て兩國の關係は愈々クライマツクスに達した。事態は恐らく之より惡化する一方であつて、日本退くか支那屈するかの何れかに落付くのでなければ兩國間の此の緊張狀態は容易に解かれぬであらう。殊に今回の上海事件は、中支の要地であり且つ又支那の心臟部に近いだけに國民政府や國民に與へた印象は滿洲事變の比ではなく、[illegible]深刻であつたに相違ない。

二

事の茲に至つたのも、國民政府の從來に基づく多年の侮日的行動が總決算期に近づいた爲めであつて、ぱんとして忍び得ぬ我が國の最後の忍從といふべく、かくなる以上は何處までも積極的に邁進して斷じて支那の侮日態度を改めしむべく膺懲を斷行すべきである。今日までの樣では日支關係は兩國とも進退兩難に陷り、國民政府としても[illegible]。これも自業自得とは言へ今の支那の國內事情では、國民政府が自ら積極的に局面を打開すべき實力も勇氣もなく、常に依賴してゐる國際的な他の列強を待つてゐるかのやうな態度にある。この間の經緯に通ずる者にして初めて現在の日支關係打開の妙諦を知るのであつて、此の際徒らに國際關係を深く顧慮し、東洋永遠の平和を確立すべき千載一遇の今日を無爲のうちに過すべきではないと信ずる。

三

唯だ然し大義名分においては何處までも其の所を得ることに全力を用ひなければならぬこと勿論である。さなきだに支那は形式論を以て無理に突き掛つて來る國であるのだから、形式的にも名分の上でも常に堂々たる態度を以て進退すべきであつて、此の方針を過るにおいては思はぬ不覺をとる恐れなしとしない。帝國の海軍が今日までよく自重し一部居留民の間に於ては餘りに自重に過ぎると不平さへ聞いた程であつたが、海軍としては所謂自重とサイレント・プレツシユアとにより軍服を以て支那に自らの非を悟らしめんとしてゐた。然しそこは支那で重壓を感じても決して之を表面に現はすものでなく、最後の壓力を感ずるのでなくては決して兜は脫がぬのである。この點は日本としても滿洲等において既に疾くの昔からよく經驗して心得てゐねばならぬ筈だ。

四

わが海軍の「默壓」だけでは效果がなかつたので遂に「明壓」を加へねばならぬ[illegible]に立ち到つたのだが、而も此の壓力を加ふるチヤンスを摑む點において二三の批評を耳にする。上海市長呉鐵城の抗議は[illegible]の形式一點張りのものとは言へ、後に口實を與へたやうな傾きはなかつたかどうか。あれ迄自重をしたのなら抗日會の解散狀態を見た上で徐ろに其の不誠意を糾彈しても宜いではなかつたか、或はもつと早く起つなら日蓮宗僧侶の毆擊事件當時に於て機敏に行動すべきであつた——などいふ見方があるやうだ。だが然し事實は廿八日夜半から自衞手段を執らねばならぬ[illegible]迫つてゐたことも事實である。即ち上海市長は表面日本の要求を容れながら、此の市長の要求受諾に反撥的に蜂起した學生及び[illegible]の策應もできず、

他方國民政府はどしどし兵を上海に集中して我に對抗的態度を執ると共に、無數の便衣隊を放つて邦人の暗殺を計畫實行せしめんとしてゐたのだから、あの時機を過ぎるならば我に不測の損害を招くことは言はずして明かである。

五

つまり機先を制しつつ支那側の日本軍對抗運動に打擊を加へたわけであつて、當時上海における實情からすれば帝國海軍の執つた處置はアレ以外に無かつたことを充分に知り得る。唯だ之を第三者から見て、支那が表面上にもせよ要求全部を受諾した時を見計つてから行動を起したかの樣に思はるゝ節が無いこともない。故に政府及び海軍はその間の事情を充分闡明にし、所謂大義名分の上において毫の疑惧もないやう努めねばなるまい。要するに日本としては徹底的解決の機運を天下に表明し、以て名分を明かにし明るく強く日支紛爭解決のメスを進むべきである。明るく強く行く爲めには、大義と名分との指す道を直往いたさねばならぬ。吾人は帝國現在の對支政策を日本の立場よりして當然のものとして何處までも之を支持すると共に、國民政府をして打倒帝國主義や不平等條約撤廢の迷夢から覺めしめるべく、而して之が確實にその實現を見る迄は一歩と雖も斷じて退くことなかるべきを主張し、支那が今日まで重ねて來た侮日態度に最後の止めを刺すことを此の際特に強調いたさねばならぬ。

戰艦伊勢、日向の巨艦に待機命令
呉の二驅逐隊と水雷戰隊 特務艦も出動準備

【呉三十日發電通】上海の形勢惡化に海軍當局は兵力增加の爲め呉在泊中の第二水雷戰隊旗艦神通以下第十九、二十驅逐隊に三十日待機命令下り、更に第一艦隊の伊勢、日向の兩巨艦にも待機命令あり共に出動準備中なるが、その外武器彈藥輸送の爲め特務艦隱戶、間宮にも命下り、隱戶は三十日旅順に向け出動命令あり直ちに出港したが間宮は目下出動命令を待つてゐる

加賀は呉淞沖に到著
直ちに戰鬪準備に著手

【上海三十日發電通】昨夜佐世保を出港した航空母艦加賀は本日正午呉淞沖に到著直ちに戰鬪準備に著手した

陸戰隊一千餘名上陸
第二十六驅逐隊入港して

【上海三十日發電通】第二十六驅逐隊午後二時入港、第三戰隊の乘組戰隊と共に一千餘名上陸し午後三時混亂中の虹口路を行軍し本部に向つた、尚航空母艦加賀は午後港外著、橫須賀より急航中の鳳翔は三十一日港外著の豫定である

我陸戰隊警備線に支那の砲彈命中
重輕傷廿名を出す 陸戰隊本部の橫通りに於て

【上海三十日發電通】本日午後五時陸戰隊本部の橫通りなる黃羅路の我警備線に支那の野砲彈命中し即死重輕傷者二十名を出し日本人三名負傷した

砲彈北四川路に落下
オデオン座に命中して發火

【上海三十日發電通至急報】午後二時に至るも支那側の我租界砲擊は止まず北四川路にある活動寫眞館オデオン座に支那軍の砲彈命中し午後二時半より發火目下盛んに燃えつつあり、尚呉淞路に在る邦人菓子店並に海寧路の活動寫眞館[illegible]座、虹口キネマにも野砲彈各一發宛命中し何れも屋上の一部を破壞した

曲射砲で我が本部を猛擊

【上海三十日發電通至急報】午前八時四十分敵は曲射砲で我本部に向ひ猛擊を開始した射的場の我砲兵隊は直ちに應戰反擊を加へつつあり敵は尚突擊をも敢行せん模樣で我軍必死に應戰中である

顧祝同軍一萬上海に著く

【上海三十日發電通】二十九日朝南京を出發した顧祝同の軍約一萬は三十日午後上海に到著した模樣で夜間戒嚴令目下施布されてゐる

爆擊機四十臺を南京に集中す

【上海三十日發電通】我が中國人電に依れば蔣介石は徐州から爆擊機四十臺を南京に集中を命じ既に昨夜迄に全部南京へ到著した[illegible]と軍部で公表した

支那軍が英軍を攻擊

【上海三十日發聯合】支那軍は午後二時半に至り市の西部に進出猛射を開始したので英國軍隊出動防戰に努め目下激戰中

全市恐怖の巷と化す

【上海三十日發電通】支那軍が今朝から大砲を租界內に打込み初めた爲め最も安全な邦人の居住區域とされてゐた虹口方面一帶は極度の不安に陷り加ふるに便衣隊の活動愈々猛烈となり今朝から正午までに警備隊と自警團で逮捕又射殺した者約五十名に上り、我方又十數名の負傷者を出した爲め市中は到る處流血を以て彩られ陰慘の氣漲つてゐるこの慘劇の爲め蘇州河以南の元英租界は避難民充滿し車も通れぬ大混雜で全市恐怖の巷と化す

三十日夜が最も警戒さる

【上海三十日發電通】支那軍隊は邦人の密集地帶たる虹口方面の砲擊を開始した爲め虹口一帶の支那住民約四十萬は今夜支那軍が租界たる虹口を武力回收のため占領するとの說により大混亂に陷り、只今（三時半）避難民は家財を背負つて蘇州川以南の元英租界に殺到しつつあり、支那軍の租界進出計畫は相當確かなる方面から諜報方面にも情報あり今夜最も警戒されてゐる

支那町一帶に目下燒けつつあり上海日報も類燒した模樣である

邦人の電話全部不通

【上海卅日發電通】三十日朝來租界內各所に無數の支那人集合し反日ゼネストの煽動演說をなしつつ[illegible]

百武軍令部次長 自ら采配を振ふ
陸戰隊本部の協議で

【上海三十日發電通至急報】午前九時半百武軍令部次長、佐藤大佐等は陸戰隊本部に來り鮫島指揮官、參謀等と作戰協議の結果次長自身采配を振ふこととなつた

便衣隊盛に敵對
手をかへ品をかへて

【上海三十日發電通】午前九時半陸戰隊本部西側の建物に便衣隊現れ擲彈子を使用して屋上より狙擊し陸戰隊本部に手榴彈を投下せんとし居るを發見我軍は直に之を逮捕した

◇

【上海三十日發電通】三十日午前十一時十分北四川路附近警備中の我が陸戰隊第一中隊第一小隊長[illegible]少尉仲地幸治氏は便衣隊に狙擊され重傷を負ひ他に三名負傷した

◇

【上海三十日發電通至急報】支那正規兵の便衣隊は北四川路[illegible]メソスホール附近にも現はれて我軍を狙擊したが我軍は彼等の本據たる支那百貨店を破壞して十五六名を逮捕した

◇

【上海三十日發電通】午後一時半頃六三花園の北から便衣隊の一團押し寄せたので我警備中の一部射擊を加へた、便衣隊は直ちに附近民家に逃げ込んだので之に火を命ぜた所遂に火災を起した[illegible]

◇

【[illegible]日發電通】[illegible]十時頃陸戰隊本部西方民家より我軍に狙擊するものあるので搜索の結果該民家には米支混血の青年が居りピストル及び彈丸多數を發見した、右青年は英國籍なる爲め一應釋放したが便衣隊に通じてゐる模樣である

◇

【上海三十日發電通】午前九時半北四川路前北河南路でも支那便衣隊が警備中のスコツトランド兵を狙擊し同兵二名負傷した

飛行機三十臺で大爆擊敢行か
三十一日を期して

【上海三十日發電通】日本側は支那側の停戰協定違反行爲を甚く不當となし、支那兵の北停車場附近撤退及び線路上にある裝甲車の撤退を要求し、若し支那が是れに應ぜざる場合は三十一日を期し飛行機三十臺、明後日は四十臺を以つて大爆擊を敢行するに決定した

政府に陸軍の派遣を要請
村井總領事から

【上海[illegible]日發電通】村井總領事は[illegible]陸軍の[illegible]を[illegible]である

上海日日報特電

【[illegible]日發電通】[illegible]

英國兵到著
直ちに警備に著く

【上海三十日發電通】三十日午後四時英國ウイルトシヤー聯隊の兵員七百五十名が當地に到著直ちに警備に就いた、右を護送した驅逐艦ランカスターシヤ號は當分當地に碇泊する筈であるが英國は今後の形勢如何に依り香港から更に二千名の陸兵を增派する計畫であると

原口大尉の一隊猛射を受く
即死一名、重傷二名

【上海三十日發電通】午前十時半六三花園の陣地から引揚中の第十五驅逐隊乘組戰隊原口大尉引率の一隊は敵の正規軍約四百名より重機關銃四門をもつて射擊され我軍は輕機關銃二挺をもつて應射し引揚を了したがその際我軍に即死一名重傷二名を出した

飛行機數臺を上海に空輸
我軍の爆彈投下に 外交部聲明を發表

【南京三十日發電通】外交部は最近上海閘北への日本飛行機の爆擊に關する聲明を發表したが其內容は[illegible]一切の責任を[illegible]小型飛行機五臺の飛行機が本日上海に空輸された事は確かである、尚外交部の[illegible]國際聯盟のため[illegible]九國條約加盟國等を動かし列國が有効なる手段を執れ[illegible]

米艦隊旗艦に出動命令
米驅逐隊は先發

あり、南京路は通行困難な位である。邦人使用のボーイ傭人一切罷業してゐる

【上海三十日發電通】マニラ電報に依れば當地の米艦隊旗艦ヒユーストンに對して二十四時間內に又第十三第十五驅逐隊には十二時間內に出動準備を命令した

南京在留米人に引揚準備命令
事態急迫に鑑みて

【東京三十日發聯合】南京駐在米國總領事館は事態急迫に鑑み南京在留米人に對して何時にても二時間の豫告期間後南京を引揚げ得るやう準備方を命令した

敵の砲彈各所に落下

【上海三十日發電通】本願寺別院前に敵の野砲彈落下しコンクリートの建物を破壞した、邦人の死者も出た模樣で邦人の[illegible]する者各所に[illegible]つつあり

海相、首相を訪問

【東京三十日發電通】大角海相は三十日午後三時犬養首相を訪ひ上海事件に付き報告を爲した

首相、外相、海相重要協議
聯盟對策につき

【東京三十日發電通】芳澤外相は午後五時首相官邸において犬養首相、大角海相と會見上海事件及び聯盟對策に付き重要協議を遂げた

軍令部長眞崎次長を訪問
上海事件につき重大協議を遂ぐ

【東京三十日發電通】谷口軍令部長は午後四時半參謀本部に眞崎次長を訪ひ上海事件に付き重大協議を遂げ五時半辭去した

福州抗日會看板を撤去
日本の嚴談で

【福州特電三十日發】福州駐在日本總領事の嚴談によつて省政府は本日反日會の看板を撤去する事となり實行した

ランプソン公使天津に引返す
行動頗る注目さる

【天津三十日發電通】[illegible]交通不通の爲め急遽引返したランプソン英公使は卅日朝大沽海岸[illegible]天津に向つたが上海事件發生の折柄その行動は頗る注目されてゐる

軍事占領せぬ樣正式に通告
英國も同樣な通告

【ワシントン二十九日發電通】國務長官スチムソン氏は英、米兩國は日本に對し既に支那側が日本人の生命財產保護不可能ならざる限り上海の共同租界の軍事占領をなさざる樣正式の通告をなした旨言明した、その經緯に付きスチムソン長官は左の如く語つた

上海の共同租界の住民保護機關は完備してゐる故、市當局の力が日本人の生命財產保護に不充分とならざる限り共同租界の軍事占領をしない樣イギリス大使リンゼー氏と共同し日本に勸告した、之に對し日本政府は上海に於ける列國の權益を尊重せざる旨の回答を受理した、英國も同樣の通告をなしたことを聞いた

南京國民政府は佛、伊兩國に對し同樣の通告を日本になす樣懇請した

長崎出發
重光公使

【長崎三十日發電通】[illegible]重光公使は[illegible]書記官同伴午前十一時出帆の上海丸にて上海へと歸任の途に就いた

人事

▲武智直道氏（臺灣製糖社長）三十日臺灣神社正式參拜

シナチク

◇…總督が悠然たる間に復も警務局長の休職を見たが、コレは內閣が變る每に總督府の人事について積極的に乘り出して來てゐる問題の一つであつて、政府の方針の片鱗を窺ふに足るものだらう▲之に對しては形式的ないろいろの議論もあるやうだが、今日のやうに中央政府の方針が逐く植民地の統治にまで及ぶやうになつて來ては、此の大勢に逆らふことの好し惡しは自然問題とならねばならぬわけで、この結果を植民地に及ぼす樣なことはないかと憂ふる者もあるやうだ、その事は曾て上山總督時代にも體驗したことである▲が然し世間一部では犬養內閣は從來の外植民地の人事行政については大手を振つてゐると言つてゐる、例の噂に上つた上に大不平を出した明眸の宇垣總督や又今井田政務總監などさへ問題はりとなつたやうだ、斯ういふ方針の下にある政府が、何故警務だけ人いぢりをしなくてはならぬのか、之も見方によつては色々の議論も立たうが、然し要路した論議の持ち主には自づと隔一した氣分が浮かばねばならぬと思ふ▲兎に角警察としては此の際に明確な批判を加へ置くことが臺灣統治のため、必要ではないかとの論が高い。

滿洲事件費滿場一致で可決
樞府臨時緊急本會議

【東京三十日發電通】樞府臨時緊急本會議は天皇陛下の御親臨を仰ぎ三十日午前十時より宮中東溜の間に開會

樞府側　倉富、平沼正副議長、金子委員長以下各顧問官、二上書記官長

政府側　犬養首相以下各閣僚、島田法制局長官外關係官

出席

一、滿洲事件の經費支辨の爲め公債發行に關する緊急勅令案御諮詢の件

一、昭和六年度國債償還資金の繰入一部停止に關する緊急勅令案御諮詢の件

二案を上程、金子委員長より審査委員會の經過を詳細報告し最後に會議中に政府は委員會に於て本會議手續即ち三月中に臨時議會召集の困難なる旨を答へたるも例によるも三月中の召集不可能にあらずと認む、但し委員會は事件の性質に鑑み應急承認に決した理由を說明報告し審議に入り黑田、石井、石黑の各顧問官より發言あり政府之に答へ、採決の結果全會一致可決一時五十五分散會

行政裁判所長官親任式

【東京三十日發電通】三十日午後二時宮中に於て犬養首相侍立左の如く親任式を行はせられた

行政裁判所評定官　從三位勳二等　清水澄

任行政裁判所長官

◉一日より賣出し

昨年暮にキツトセルの暴騰するのを見越して藤井獨特の大量仕入をした御蔭で春の本セルは今日此頃必要と共に皆樣にビツクリして頂く程お安く賣上げることの出來るのは偏に皆樣御愛顧の賜と店內一同喜んで、明一日より賣出しをさせて頂きます。

本セル　大特價
英ネル　大巾尺
春の帶側　一本
春の片帶側　一本
羽二重丸帶　一本
三巾天竺　一丈二尺
內地綿　極上一貫メ
特製華仕石鹸　十個入
ノーブル足袋　白足子　二二足　四十八錢
　　　　　　　黑足子　二二足　七十八錢

三圓八十錢　四圓八十錢　五圓八十錢　卅八錢より　四十三錢まで　八十八錢より　七、八十圓まで　四圓八十錢より　五十八錢　二圓九十五錢　卅八錢

つはりの妙藥あり

臺北市京町一丁目　電三五五〇・一九七七

藤井呉服店

臺南の人殺し
加害者郡部にて捕はる
慘劇現場目撃者の談

【臺南電話】既報臺南市錦町通路上の殺人事件に關し兇行當時の模樣を目撃してゐた附近の人の話によれば被害者が自轉車を押して現場を通行中突然背後より現はれた加害者は出刃庖丁を以て滅多斬にし被害者も暫らく抵抗したが遂に致命傷を負つたらしく倒れた背中及腦天に八ケ所、頸部に一ケ所をやられ出血夥しく見るもあてられぬ慘状であつた一方加害者は携へた出刃を捨てて逃走した右急報により臺南署の村上警部補は逸早く現場にかけつけ續いて小山署長、田川州刑事課長、山下同係長、高井司法主任外多數參集の上現場臨検と共に被害者の検視を行ふ一方小山署長は[illegible]非常召集をなし[illegible]五時間以内に犯人を逮捕せよと命を發し臺南市の出入口は勿論、全市に亙り水も漏らさぬ警戒網を張り、各所に手配をなした結果二十九日夜十時新化郡に入込んだ所を遂に逮捕した

殺された現場（×印）……廿八日臺南市錦町通りの殺人事件

二人は何れも老鰻
原因は平素の怨恨から

【臺南電話】既報臺南市錦町二丁目川上石長商館人、本居地市内老松町一九九番戸陳□（三〇）と加害者市内老松町二丁目松香樓の出前持本居地市内明治町二の六蔡加添（三〇）は何れも老鰻同志で昨年八月頃兩名は喧嘩をして今回被害者たる陳が加害者蔡を[illegible]つけたことあり當時蔡は治療代を請求したが陳はこれを拒ねつけた上その後同家に對して[illegible]をやつつけたと自慢話しをするので怨み遂にこれが昂じて兇行に及んだものらしい

犯人の 捕まるまで

【臺南電話】既報臺南市目抜きの錦町二丁目道路上の殺人事件は時ならぬ修羅場を現し加害者蔡加添（三〇）逃走の爲一時夜の臺南市民の心膽を寒からしめたが州刑事課及び臺南署の目覺しい活躍で同夜九時十五分新化郡にて犯人は逮捕された、臺南署の岩本、李兩刑事及び新宮巡査部長は同方面へ逃走した形跡あるを探知したので自動車を驅つて追跡し同所市場に於て犯人を逮捕して引揚げた、尚被害者の死體は同夜解剖された

死産兒を 海へ棄つ
檢擧さる

新竹郡香山庄鹽水港四九三王添貴の妻王吳氏桃（二〇）は十九日午後十二時頃臨月に達し男の嬰兒を死産しその母王林氏勤（五〇）が王添貴の心配を慮かり私かに死産兒を藁で包み之を自宅から約四十間を距る海濱に持つて行き海中に投棄したが翌日死體發見され捜査の結果王林氏勤が遺棄したことを探知し引致の上新竹郡警察課に於て取調べ中の所二十八日身柄は一件書類と共に檢察局へ送致された

海岸蕃人の 漁撈を奬勵
實地傳習の收入と 利益金支途方針

【花蓮港電話】花蓮港廳水産係では本年初めて大港口にて蕃人漁撈獎勵會を設立し海岸蕃人に對し漁撈法を實地傳習せしめたが昨年の漁期の成績は種々の事情で遲れてゐたが總收入五千四百[illegible]圓支出四千三百圓で漁具及び鹽藏工場等[illegible]を除き一千百圓の殘金を生じたこの從業人員は[illegible]十七名で[illegible]金及水産係で工場施設所築費に充當し將來漁業組合創立費にあてるため積立をなす由であると

獻金のため 街頭に立つ
健氣な二婦人

【高雄電話】全島在郷軍人聯の兵器獻納金募集運動が日を迫りて熾烈の度を增しつつある折から高雄基督教女子青年會の若宮綾子さん内村トモエさん其他愛國の念に燃ゆる數名のうら若い女性はけなげにも街頭に立つて花を賣りそれによつて集め得た金を獻納金の一助としたいとて三十日高雄署に出頭し守屋署長の諒解を求めたが署長も心よくこれを諒解した右仕期間は三十一日から三日間であると

臺中市の出征軍人 家庭慰問

【臺中電話】臺中市榮町六の一臺灣電力會社臺中營業所勤務三村傳太郎氏の長男三村傳氏は歩兵[illegible]に入營目下[illegible]に出動中[illegible]家庭を慰問すべく[illegible]中の所二十八日同氏の實父三村傳太郎氏を訪問慰問すると同時に[illegible]なる三村傳氏に宛て[illegible]を發したが臺中市在住者にして出征軍人が殘つてゐる家庭があれば隣接の町委員宛通知されたいと言つてゐた

臺南に開く 學校美術展
臺展入選者作品も出品
來月五、六兩日開く

【臺南電話】臺南州教育會では第二回學校美術展覽會を來る二月五、六、七の三日間臺南市公會堂に於て開催する事となつた出品校は州下中女學校及び小公學校全部出品點數は中女學校二百點小公學校[illegible]二百點でその内臺展入選者のみの分を陳列し[illegible]外に臺展及び臺南州在住の臺展入選者の作品の出陳を仰ぎ一段の盛況を豫想されてゐるが審査員には各中等學校の圖畫教師が當る筈である

著しい躍進を示す 臺南の國語演習
會員既に一萬五千に達す

臺南州では全島的國語普及運動の第一歩として第二回國語普及研究會を三十一日午前八時半より斗六女子公學校内同女子講習所に於て開催、州下に於ける國語普及の先進地である斗六郡下の優良國語講習所の經營狀況に研究狀況の發表がある引續いて實地授業批評研究を行つて閉會する午後は同郡下林内、九芎林兩國語講習所を視察し散會の筈である同日は臺南州より宮尾教育課長、臨田、鈴木、驅之内各視學、臺南州下各市郡の國語普及事務擔當者三百余名參列の筈で最も盛況を豫想されて居る、同州下國語講習所設以來今日迄の成績は

▲常設的國語普及施設 講習所九十ケ所、講師專任一〇名、兼任（學校職員其他）二〇〇名、組數一二〇、講習生男二、三〇〇、女二、七〇〇、計五千名

▲短期同上施設 講習所二三〇、講師約四〇〇、會員男七、二〇〇、女三、三〇〇、計一萬五百名

で現在狀態より見て更に一段の増加を豫想されて居る

新營庄協議會

新營郡新營庄協議會は二十七日午前十時より同役場樓上に於て開催、根引新營郡[illegible]協議員十四名中十二名出席の許に開催されたが[illegible]議案に就き[illegible]共原案通り可決[illegible]閉會した

白河庄協議會

新營郡白河庄協議會は二十八日午前十時より白河公會堂に於て當官川添郡守、根引街庄主任代理、協議會員十五名中十二名出席の上開催されたが庄長林天福氏開會の挨拶後直ちに昭和七年度歳入出豫算に付き說明を爲したる上諮問事項に移り審議中に二、三の質問ありしも指示事項其他各案共原案通りに可決正午閉會した

民雄信組總會

【嘉義電話】去る十八日嘉義郡民雄信用組合定期總會にて理事二名補缺選擧の結果蔡鍾圭、劉新傑の兩氏當選され嘉義郡當局の認可申請中であつたが何定氏外十一名連署にて劉新傑氏は前科者にて目下執行猶豫中のものなる理由を以て認可せざる樣郡當局に對し陳情せる爲郡當局及び民雄庄長は雙方間調解決方につき奔走し何定氏は理事補缺として就任し劉新傑は組合主事として就任に内定解決の模樣である

馬公街協議會

【馬公特電三十日發】本日午前九時から馬公街協議會が開催された本田澎湖廳長田中庶務課長外關係職員臨席三浦街長議長席につき議事に入る

一、馬公街歳入出豫算歳入十一萬二千四百四十六圓、歳出同額[illegible]六萬三千二百八十二圓、臨時部六萬[illegible]百六十四圓、第二號議案[illegible]昭和七年度[illegible]決定の件[illegible]、特別會計水道費歳入出豫算一萬八千五百[illegible]圓[illegible]次いで[illegible]につき[illegible]決、午後五時頃散會した

馬公融通信組 總會採める

【馬公三十日發特電】馬公融通信用組合は創立以來三年を閲しその業績見るべきものあり年々飛躍的發達をみてゐるが昨日午後一時から臨時總會を開き田中庶務課長[illegible]臨席した所[illegible]の平和境に[illegible]を投ぜられその成行は大に憂慮されてゐる

屏東での感謝會

【屏東電話】屏東街では三十日午後三時阿猴神社大前に於て閑院宮殿下參謀總長就任感謝大會を開催、[illegible]感謝文を朗讀式田郡守殿下の萬歲を奉唱して解散した

臺南での感謝會

【臺南電話】臺南州に於ける閑院宮殿下參謀總長就任感謝會は三十日午後一時から臺南神社に於て擧行された、[illegible]各高等官、[illegible]官民代表者參列の下に[illegible]で同一時四十分式を閉ぢた

手付金詐欺 訴へ出らる

【嘉義電話】嘉義市南門町四三三[illegible]十月中同市西門町七の二九番地及び北門町六の五三番地の兩所有の嘉義市[illegible]手付金として四百八十圓を受取つた[illegible]二十九日嘉義署に訴出で目下取調べ中

南洋送りの 椪柑好成績

一月初め新竹市からジャワに向け見本的に椪柑二千箱を送つたが同地に於ける椪柑は[illegible]豫想され手取り百五十圓の利益を得たがジャワ市だけで正月頃百五十箱内外の消化は容易であると云はれ南洋方面に充分販路を開拓し得る確信を得たと

北港郡國語演習會

北港郡教育會では來る二月四日午前九時より同郡役所會議室に於て同會の主催にて北港郡下十五國語講習會を開催することになつて目下參加申込中[illegible]

警察官に 自動車講習
新竹州の試み

新竹州警察部にては二月十二日から二十一日まで公園グラウンドに於て自動車、オートバイの講習を開催する事となつたが[illegible]は各郡警察[illegible]日割は左の如し

竹南郡下 業佃小組合

新竹州竹南郡[illegible]業佃小組合の創立總會は二十日公會堂にて開催[illegible]

大溪

▲定期召集 [illegible]にては二十六日午前八時より[illegible]郡下職員の本年度第一回の定期召集を施行[illegible]郡長の訓示があつて夫れより[illegible]午後四時終了した

▲信組設立 商工銀行支店の閉鎖以來[illegible]信用組合の解散にて當街に於ける金融機關が全く杜絶し商工業者の不便は甚だしかつたが今回郡當局の指導の下に大溪共立信用組合設立されて近く業務開始の筈であるが[illegible]

▲庄協議會 龍潭庄協議會は二十七日午前九時四十分より[illegible]

澎湖小景

[illegible]

花蓮港より

▲前花蓮港廳の人氣は昨年の暮れに[illegible]

新竹

▲健康診斷 新竹市内に於ける學校職員の定期健康診斷は二十五日行はれた[illegible]

中壢

▲盛大送別會 今回退官した[illegible]氏の送別會は二十四日午後四時より[illegible]

基隆郡各庄 來年度豫算案

▲協議會 [illegible]

屏東

▲役員會 屏東[illegible]

日拓の苗代 順調に發育

日本拓殖に於ける昭和七年第一期作水稻植付甲數は一千九百甲の豫定であるが昭和六年第二期作は[illegible]

東部漁民の 意氣込み

【花蓮港電話】花蓮港、米崙、研海、北埔の海岸は毎年三月頃サバヒーの魚苗が群游するので遠く高雄、臺南方面から毎年二百人位の漁業者が出稼をなしてこれを[illegible]

椪柑貯藏で小成金

新竹郡關西庄の[illegible]氏は椪柑貯藏法を研究し[illegible]

花蓮港 聲濤

▲[illegible]

屏東圓卓

▲ドンドンドンとよほど[illegible]

砂糖袋の下敷

【高雄電話】[illegible]

美談集

▲新竹州大湖[illegible]

純國產 電氣吹込
國歌レコード

二月新譜

十吋盤
愛國唱歌 山田一等卒 說明 濱口龍大郎 國歌管絃樂團
勇敢なる水兵 江頭林三郎
中川右馬之助
人の母 吉田日出子
阿波の鳴門
彌次喜多 竹本雛丹
二上り新內
縁かいな
梅は咲いたか
安來節（小原節入り）
失戀ラプソディ
梅川忠兵衛
いゝわく
どうも氣になる
泣けて來るのよ
聞いて頂戴お心

八吋盤
馬鹿さわぎ 寶塚小千代
大阪四季
花嫁
どしよう音から 大博士 中西方郎
佐土高波 岡本園造

六吋盤
汽車ポツポ 佐藤まり子
コンくく小狐 國歌音樂團
鉛の兵隊さん 柴田れい子
黒んぼの赤ん坊 國歌音樂團
人形の病院 國歌音樂團
玩具の病院 小倉佐千子
鳥がカアくく 國歌音樂團
春の遊び 小倉佐千子
春と秋 寶塚小千代
セドノ段
金の茶釜 出雲保子
安來節 他雛子連中

【カタログ進呈】百貨店蓄音器店にあり
大阪府豐能郡庄內村字莊江
國歌レコード製作所

肺患と今年の運勢

肺患者の今年の運勢は大吉です。今年は治ります。全快の方明は、初春と共に貴下を訪れてゐます。今すぐ從日で見たと思ひ二錢の切手を一枚入れてお手紙を下さい。寺院の人助けに肺病全快の秘書を二冊無代で送呈します。
この記事の目についたのが今年の運勢の拓けたのだと思つてすぐお申込み下さい。吉か凶か貴下の運勢のわかれみちです。よう逃ふては今年も治りません。

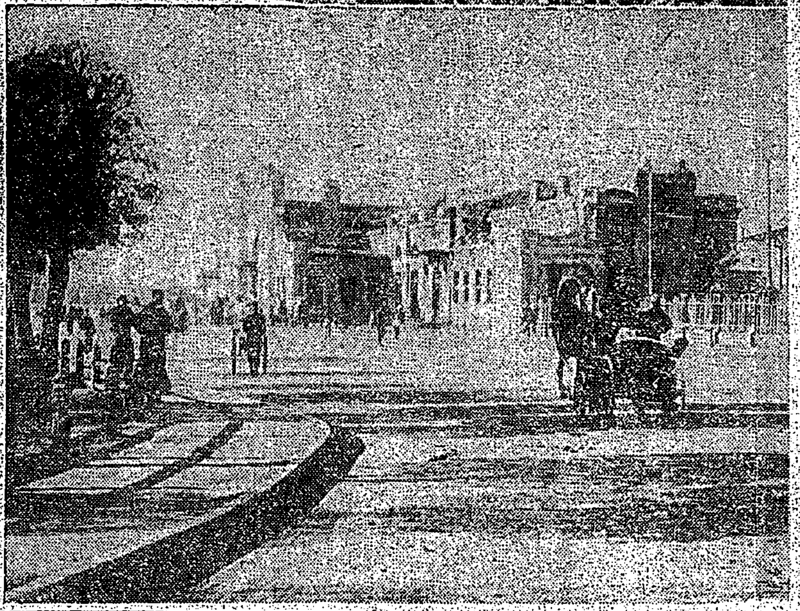
河內國小阪町 功德山 德林寺

精力增進と神經衰弱の漢方祕方

『世に強壯劑と稱するもの多し、其中には副作用のため、反つて有害なるものあり心せられよ』
『この天光といふ藥は昔より愛用ひられし漢方祕法の名劑にて十二種の配合によりなり、絕對副作用なく安心して效力神祕なり、なぜなら人一度は用ひて妙效を知り特別に用ひて若返り病氣豫防の守り神とせらるべし』
『この新聞名を記入し切手にて、金二十錢をそえお申込りになれば三〇錢入（金二圓の分を試驗用として一人一回限り發送します）』
『新聞名記入ハガキで申込めば無料でお送りします』

大阪府布施町子ヒシヤ西
日月莊

ハルビン畫報



【寫眞上は哈爾賓市街で下は東支鐵道の中央ステーションである哈爾賓停車場】

仙方 不老長命（五）

性慾（下）……鬼空

藥石を用ゐて性交の能力を益し、或は快慾を加へんとするものは隨分古い時代から有つたものと見えて古書にあるだけでも數十百種あるか知れない位である、即ち海上奇方として世に行はれたる中に、耳に入れる藥に耳珠丹といふがあり、口に入れるのに龍香があり、手に握るものに聚金丹、臍に封ずるものに保眞膏があり、何れも

▼催快劑 にして其他鼻孔に入れ、耳に入れ、口に入れ、陰戸に入れ、手に握るのがあるに至つては殆ど外なく、催快劑、催春劑の研究されたことは恐らく支那が世界第一であらう、之に就て古人は、丹石を服して以て快慾を貪ると、水枯傷じ、火炎くが如く、五臟乾燥し、禍立ところに至ると戒めて居る、催快劑でなくとも、性交不能者が

▼藥石に 依つて之を能くせんとするは宜しくないのみならず、一時的の元氣劑を用ゐるは尤も害がある、若し不能者又は虛弱者にして是非とも之を欲求するならば絶對的に強壯と成るべき藥餌を用ゐて自然に精力を增加するの外はない、けれども前にもいつた通り不能者は、天壽若くは天罰によつて休止を命ぜられて居るといふことを察知しなければならない性交能力の旺んなるものは、強壯に見えるけれども總て視力が弱い又性交の旺んな者は五十代、六十代に成ると

▼中風に なるものが多い、故に昔にも色慾の害は刃物よりも甚しといひ、又聖賢は色慾を斧と……いつて居る。古來日本でも支那でも多く妾を蓄へて慾を恣にしたものは虛して早く衰へて或は早老早死したものが多い、不能者及び虛弱者は寧ろ天壽を樂しむべきである、仙厓和尚が海老に關する歌に

角長く腰曲るまで生きたくば食を少く減り眠をせよ

とありこの一首實によく長命の要訣を喝破して居るのである、然し

▼仙人の やうな生活をするものならば兎に角、社會に活動する者は絶對禁慾は實行し難いのみならず、伊藤公の如く時に妓館の美姫を擁するも亦回春の一方たることもあり、又獨身者でない以上禁慾は勿論、節制さへ實行出來ない場合が少くない、それは相手の欲求を拒絶すれば忽ち家庭の平和に影響するからであつて、幸ひにして夫婦の體力精力が相似同樣の程度ならば甚だ幸福であるけれども、非常に懸隔があると

▼悲劇を 生ずるのである、西行法師だの、刈萱道心を以て有名なる加藤左衛門などの出家遁世は、多妻の無常を感じて佛門に歸したことに成つてあるけれども内實は夫人の猛烈なる欲求に應じかね、或は嫌惡の欲求に堪へかねて逃避したものが多いのである性慾は實に人生最大の要求であると同時に、又最大の苦痛であり、必要なると同時に大害である。民間の貝原先生は、之に就て老境に入つてからは成るべく

▼遊戲に 止めて要領を得ないことにせよと教へて居る、破戒なる隱居者としては隨分突つ込んだことをいつたものだが、夫婦の間に於ても受太刀の方は宜しく之を實行すべきである、盛衰に就て節制の說教を受けると殆ど總てが神經衰弱として片付けて終ふけれども、房事過度に原因するものが隨分多いのである、苟くも不老長壽を希ふものは宜しく之を節制すべきである

正誤 第三回五大要訣中太飯を喫らすは天飯を喫すの誤

かるた界の展望

塚本生

古への歌人が雅びやかな遊戲としてそれを後世に傳へた、小倉百人一首が家庭的に閑暇の樂みを目として居た時代は過ぎて、それが競技化し、かるた大會に於ける競技は運動たりや、趣味なりやとまで論議せらるるやうになつてからも

大宮人 の手にもてはやされた大和言葉の雅の意義を解しこれにより高尚なる詞藻と精神の修養に努め大和民族の優美なる士風を發揚するに力を致さんとする人士により、全國津々浦々に至るまで新春に於ける競技界の花として盛んに開催せられつつあることは周知の事實である、去る十七日大阪にて全國大會が開かれ各地かるた界の精鋭七十餘名之に參加し互ひにその

輸贏を 爭ひたるを初めとして近くは岡山に於ける關西、四國大會福岡に於ける九州大會等が開かれたのであるが當地に於いても來る二月六日午後一時から臺日社樓上に臺北かるた大會の發表を見、又二月十一日紀元の佳節をトして臺中富貴亭の大廣間に於て全島大會が開かれることに決定し臺北かるた大會は言はば全島大會への試練の意味も含まれて開かれるものであり斯界の空氣は非常に緊張し、榮えあるこの大會を目指して日夜猛烈な火花を散らし研究を開始し

優勝を 目指してゐるとの事であるが、本年に於ける臺北かるた界の……果して何人の手に歸するか……注目をかけられて居る、斯界の

七春を迎へて世は不況のどんぞこから一道の春光に浴し、光明への一步を踏み出さんとして居る、緩慢を察知すべからざる東亞の風雲は急なりと雖も吾等は從容綽々として、敗かるたにより夜もすがら古へを偲ぶの快を思ふときそこには又言ひ知れぬ愉悦を禁じ得ないものがある、村田の林、森田、松本、深川、板橋、渡邊（德）、緒方、樋崎、千早の村上、今田、宮川、磯本、栗井の太田、杉野、上瀧天、鈴木（二）文田、日の出の赤羽、松延、鈴木（彦）葛山、たかねの渚木、淺野の岡川、渡邊（宏）、商銀の中山以上の諸君が優秀

選手を 如何に督勵し、後身の養成に精進を續けて居るであらうか、有體に言へば乖者が數多の關係から出場し得なかつた昨年の大會も諸君の協力により年と共にその躍進を豫期し又參加するものと多大の期待と興味を以てその隆盛を切望したかるた大會も頗る凡調裡に而も何等進展の認むべきものなくその衰頽さと萎靡沈滯一事の成るなくして終焉を告げたことの餘りに消極多かりしを悲しむと共に未來を有する若き選手諸氏は望むより斯界の元老諸君に對し今少しく眞摯なる指導と後身の

養成に 努めかるた界の將來に向つて一人の落伍を含まれないことを切に希望して止まないものである、本春に入りてから此の地に在る吾等に對してかるたファンとして未見の人々から又知人を介して入會すべき會名とその問合せが來るので之れ等の選手に對しては直ちに相當の指導をしたつもりである果して新星の出現を見るであらうか大會の日が待ち遠しい感がないでもない、季節に早い春酣のかるたシーズンである、腕へ誇りへ選手諸君、さうして晴れの日の活躍を期待し、自愛を祈つて大會の日を待たう（完）

臺北軟式野球優勝旗 （寫眞は右の優勝旗である）

照南丸巡航 講演會に就て

原口統計官の談

ボルネオ、ダヴオ近海に於ける折田君の調査隊は僅か二十馬力の發動機船で昭和六年の水揚約四千圓といふ素晴らしい成績で、當業者

羨望の的 となり、内地方面でも斯道に注意せる人は誰れ知らぬ者ない有名なものとなつた。然し折田君がダヴオの漁業に注目したのは同君が台東廳管の漁撈講習として業務に任從せる當時總督府の水產試驗船凌海丸の調査報告を聞いてからで其後同君はボルネオで惨憺たる辛勞されたが、其今日あるを致したのは凌海丸調査の賜物といふも不可でない。其後邦人の

南洋に進 出するもの多く、南洋の漁場は新嘉坡、バタビヤ、馬尼剌、ダヴオ何れの方面に於ても邦人の勢力は堂々として動かすべからざる勢を示すに至つた。かかる際に於て總督府が南洋に於ける水產資源の根本的開發の為めに新に水產試驗船照南丸を建造せられたことは最も意義の深いことであると言はなければならぬ。與那技師が自己の總指揮になり

水產試驗 船に乘つて南洋を巡航せられたことは同君としては最も快心のことであつたに相違ないし、南洋に於ける水產開發の嚆矢とも言ふべきであれば意味深長なものがあると考へる。そこで今回同技師に請ひ、同技師の立場から巡航中に於ける各般の觀察を體系的に話して貰ふことになつた。大方諸彦の御來聽を希望します。

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る御婦人上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい面談や電話はお斷りします

この結婚が許されるでせうか

係の先生、私は本年十八歲になる女性です、前から一人の聰明で且つ勤勉である男性と愛し合ひ結婚することを約束いたしました、所が此の男性の父は以前から私の義母の姉、即ち私には姉に當る者と妾關係になつてゐます。從つてかの男性は彼の息子といふことになつてをりますがそれでも私達の結婚は出來るものでせうか、姦淫の現在の社會制度の下で社會上道德上差支へないでせうか、どうか御指圖の程をお願ひいたします（若草女）

結婚は當人達の幸福を中心に

入り組んでゐる關係ですが然し男の父とあなたの義姉とは妾關係であり言はば隱れた關係にあるので必ずしもそれを苦にする必要はありますまい、男女が結婚しやうと云ふには成べく其の男女の立場を主として考へ明るく正しく且つ幸福なる結婚生活に入るやう致すべきで他の第三者は然うなるやう側から盡力すべきものです、但し妾を蓄へてゐる父の其の子が果して品性の上で將來あなたを不幸にする樣な事があるか無いかは充分研究しなくてはいけません、それには第三者に頼んで本人の性格品行等を調べてお貰ひなさい、それで宜しければ結婚して差支へないと思ひます（係）

▲嘉なかだち
求職一件一回 壹圓弐拾錢　其他 一回 壹圓七拾錢　區名 倍額

仲居至急入用 高砂町三三九 富士見屋支店

内地行外交員 募集 臺北市本町二 文化教育會

貸家 [illegible]

貸家 [illegible]

貸家 [illegible]

百日咳 内服藥 チミツシン
病は風の如く、小兒は喜んで服用し服前に與ふれば良く安眠を得せしむ
安全にして効果的、本病の豫防と治療に最も賞用せらる。一般咳嗽にも勿論良効あり。
東京日本橋區本町 田邊商店
TY79

背の高くなる 最新自宅療法
男女脊の低い人 實驗集呈
野村商會

◎一生安心なる職を授く
マッサーヂ師

書畫

產兒制限

月やく下し藥

新書籍大特賣 東京小石川 大正堂

株式會社東京興農園 台灣支店開設
台南市南門町 電話二〇一八

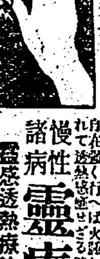
詩歌研究會雲泥社
一冊無代進呈
東京駒澤町 詩歌研究會雲泥社

中風治ります

中央大學講義
小學卒業の學力で獨學
普通文官講義
中央獨學協會

產兒制限 馬島式ダッチペッサリー
ドクトル馬島僩先生考案指導
◆素人自ら手輕に使へる
◆絶對的なその効力
◆心理的生理的にも不快を感ぜぬ
◆永く使へて經濟
小柳ゴム製作所

除毛劑
男女毛深キ方ノ福音
塗れば三分で夢の樣に取れます使用後はスベスベと白く脂肪質フキデモノを除去し白粉付よくキレイになります◉皮膚には絶對無害です
◆定價八拾錢
特約店大募集
新谷製藥所


新職業と療病
慢性諸病 靈療法
靈感透熱療法の偉力と無試驗開業
◉自身及家族に

せきに 内服新藥 ネオスペクトン
小林藥學實驗所

學生向一般向に新味溢るる臺日のスエターを！
●スポーツズボン著荷 一、二〇ヨリ六、〇〇マデ
事務用 散步用、登山用に
斷然！流行百パーセントの
●各種カッターシャツ
白、色、柄、縞各種豐富
一、二〇ヨリ三、〇〇マデ
臺灣日日新報社

満洲事變寫眞帖
表紙オフセット色刷 寫眞銅版グラビヤ色刷 體裁四六四倍三十四頁 定價金二十錢送料四錢
臺北市榮町四丁目三十二番地
發行所 臺灣日日新報社
販賣取次店
臺北 新高堂書店
臺北 文明堂書店
臺北 杉田書店
臺北 太陽號支局
基隆 臺日支局
新竹 臺日新竹社取次店
新竹 大塚書店
臺中 臺日支局
嘉義 臺日嘉義社取次店
臺南 臺日支局
高雄 臺日高雄社取次店

題字 石塚總督閣下 菱刈大將閣下
故早川飛行少佐遺著
飛行隊見學
現代はスピード時代そして空の時代である
發賣 臺北 臺灣日日新報社販賣課
臺中 同 臺中支局
臺南 同 臺南支局

世界石油界の大勢(下)

日本石油株式會社 社長 橋本圭三郎

昭和六年中の石油界の重要なる傾向中第二に國内產業の保護の爲に、[illegible]

合衆國

[illegible]

防止制

[illegible]

許可取

[illegible]

此所に

[illegible]

上海方面の時局で 爲替二弗方低落

株式は何れも棒上げとなり 新東物先百九十圓臺

上海における日支軍の衝突は二十九日支那米代表委員協議の結果二十九日夜停戰の協定成立したが三十日朝又も支那側より猛撃を浴せ協定は反古同様となった、此の時局關係は株式市場に時ならぬ緊張味を與へ軍需品に關係あるものは一齊高を告げ日石油は久振りに額面を突破し五十二圓袋となり[illegible]

危機に

[illegible]

外油の 標準値段

[illegible]

米日爲替 東京は暴落 神戸は急反騰

【神戸三十日發電通】東京市場では本朝入電の米日爲替三十四弗七十五仙と一弗十二仙二分一方暴落を報じてゐたが神戸市場では正午頃米日爲替三十四弗四分三と四分一方急反騰を演じた倫敦英貨爲替二志で三月物に香上銀行臺灣銀行間にて一萬磅の出合があった

綿絲の

[illegible]

東株は 後場休會

【東京三十日發電通】三十日の東株市場は前場立會にも拘らず引續き大商内の爲め業務規定第三十條に依り同市以外の各市場は後場立會は臨時休會に決した

川崎の第二次整理 尚行惱み

【大阪三十日發本社特電】川崎造船所の第二次整理は屢々報ぜられた如く整理委員の手に於て會社提出の和議案を根本的に改訂する事に決し十、十一月の二ヶ月に亘り委員會の委託をうけた數名の專門家によって慎重調査策定された會社資産の評價額を基準とし無理のない債權利潤の下に

一、現在資本の五分の四程度の減資

二、總債務額の三分の一程度の優先株振替へによる減資後の増資

三、一部債權の切捨て

の三大原則によって整理委員の整理案を作成し和議會社幹部及び大口債權者に内示し諒解を求めたが雙方とも相當にその犠牲が大きいので容易に意見の一致を見ず大口債權者も寄々協議を凝らしてゐるもの、三大口債權者にとっては川崎の整理如何は自己の浮沈に關する重要性を帯びてゐるので委員案に對する諾否を決し得ず依然として行惱みの情態にある之等債權者の主張の要點は金輸再禁止後と今日禁止後とでは既に財界の情勢が本質的に異ってゐるに拘らず禁止前の調査による資産評價額を基準として作成した整理案をその儘實現せしめる事は不合理にして現在の情勢に適應する様に之が改[illegible]

酒から見た世相

一般的には一割一分減 洋酒は反って二割の増加 内地酒は僅に二分の減少

專賣局酒製では六年度(四月より十二月まで)の酒類製造成績を品種別に集計したが之によるも失張り世間の不況を物語ってゐる。先づ累計を見るに

本年は 九百十二萬五千圓にして前年の一千三十三萬圓に比すれば百二十萬圓即ち一割一分の減少である。右のうち内地酒は百七十二萬圓で僅に二分の減少を示してゐるが之は主として市街地に消費され市街地には割合に懷工合のよいサラリーマンが多い爲めである。次に本島酒は八十萬圓で前年に比し十六萬圓の激減を示してゐるのは不況が深刻化するにつれ細緞の需要が著しく減じたことによる

米酒は 三百二十七萬圓で五十六萬八千圓の激減少を示してゐるが之は本島下層民が益々困窮の度を加ふるにつれ從來の米酒[illegible]

本年の海運界(一)

日本郵船會社 專務 淸水安治

貿易の

昭和七年海運界の豫想は單に世界貿易の消長如何によって樂觀悲觀様の觀測が可能であるが故に、七年度世界[illegible]

船主は

[illegible]

配船の

[illegible]

參照の

[illegible]

糖聯で決定した 本年度の砂糖色相標準

一九三二年の和蘭標本による 一種糖の供給二十萬擔增加

【東京卅日發本社特電】糖業聯合會は二十九日事務所に於て協議會を開き左の項を決定した

一、オランダ標本色相

二、東京製糖との間に

三、臺灣總督府殖產局

四、直消分蜜糖の需要

[illegible]

船主の期待に反し 運賃低落

内地運賃たけは好轉

【大阪三十日發本社特電】[illegible]

移出米

[illegible]

一期蓬萊先物 買氣頗る旺盛

强氣筋の買根據

本年第一期蓬萊米の六、七月積出[illegible]

阪神の

[illegible]

一、船腹の增加

二、滯貨數量

[illegible]

後宮社長概況報告

[illegible]

金瓜石鑛山會社

第十二期定時株主總會 配當年二割四分可決

[illegible]

滿洲への輸出

事變以來極めて旺盛 一月には前年の十數倍

【大阪三十日發本社特電】[illegible]

見本市

軍閥の

傾向を

弱氣は

現物沖

東西南北

[illegible]

支那貿易に 外國船の跳梁

邦船壓迫の形勢濃厚 但し九州炭はよく賣れる

【大阪三十日本社特電】支那方面に割込んだ外國船の跳梁は邦船を壓迫する形勢となり配船上頗る邪魔ものとなってゐるが近來之等外國船で從來發島にてバンカアを積取ってゐたものの内國炭低落による九州炭補給が採算で合ふ爲九州に於て採炭の傾向を生じて來た[illegible]

火災保險 事業成績

本月末現在契約高は四萬二千九百五十一件、二億九千二百三十六萬[illegible]

社名	件數	金額
大成	[illegible]	[illegible]
東京	[illegible]	[illegible]
共同	[illegible]	[illegible]
千代田	[illegible]	[illegible]
神戸海上	[illegible]	[illegible]
大正	[illegible]	[illegible]
三菱海上	[illegible]	[illegible]
日本	[illegible]	[illegible]
明治	[illegible]	[illegible]
日本海上	[illegible]	[illegible]
帝國	[illegible]	[illegible]
大阪海上	[illegible]	[illegible]
橫濱	[illegible]	[illegible]

下旬貿易

入超千九百五十萬圓

【東京三十日發電通】[illegible]

商況 三十日

臺米相場

正米市場

基隆在庫米

高雄在庫米

正米市況

堂島期米先限兩建

大阪在庫米

株況

東京短期

東京長期

大阪短期

大阪長期

東京銀行株

東京國債

肥料

神戸豆粕

神戸市中相場

大連取引所

昨日の市況: 株式強い / 綿絲保合 / 期米小保 / 砂糖堅合

[illegible]

青物卸相場表(三十日)

[illegible]

魚類卸賣相場(三十日)

[illegible]

學藝

戰爭文學と反ファシズム文學

宮本顯治

我々が直面してゐる情勢がどういふ事態を示してゐるかといふことについては、ここに改めて語る必要はあるまい。我々は、今日、反ファシズム文學とともに××文學について特に重要な

實踐的

關心を持たねばならぬ必要に迫られてゐる。この二つの主題は、今日のプロレタリア文學が、プロレタリアートのものであらうとするならば、何より精力的にとりあげて行かなくてはならぬものである。何故なら反ファシズム、××の×××こそ、プロレタリアートが當面の諸任務のなかの基本的な鎖として把握しなければならぬものだからである。ところが、最近のプロレタリア文學作品をみると、この決定的に重要な意義を持つ主題がほとんど取り扱はれてゐない。一月號の雜誌をみても、我々の作家たちは、ほとんどこの主題にふれてゐない。これはプロレタリア作家としてもつとも決定的な情勢からの立ちおくれといはねばならない。これは、決して恥に

作家が

カンパに應ずるとか聞しないといふ風に眼にみられるべきことではなくて、新しい情勢の展開に對して、作家が決定的にたちおくれてゐるといふことを示すものである。ソヴエートの作家たちは、自國の五ヶ年計畫の展開に際して「萬國のプロレタリアは五ヶ年計畫の英雄を知らねばならぬ」といふスローガンを掲げて闘つてゐる。彼らは、それを特に報告文學のなかで生かしてゐる。ところが、日本のプロレタリア文學の場合には、××××ソヴエート××のための××に、プロレタリアートとしての答へを投げ、ブルヂョア××の宣としての今日のファッシズムと闘ふことこそ、丁度、ソヴエートの作家たちが、五ヶ年計畫について立ち上つたやうに、今日緊急要求されてゐることなのである。ところが我々の文學がそれにこたへてゐず、却つて、ブルヂョア作家たちが「ファッシズム宣言」に

熱中し

たり好戰文學を謳歌に驅遣してゐるのは、何といつても、プロレタリア文學に携はるものが切離すべきことだと思ふからだ。立ちおくれは、いろいろの原因を持つてゐるだらう。作家の眼が社會情勢を形象化し得る力を充分持つてゐない、あるひはかうした情勢を具體的に藝術作品として纏め得る政治的教養と觀察が、不足してゐる、といふことなんかは、もちろん一般的な自己批判としていふことが出來やう。しかし、かういふ不足は、決して宿命的なものではなく我々の努力でいくらでも克服出來るものである。かういふ一般的缺陷と全く無關係におかれてゐるのではないがより具體的な缺陷として、私は我我の作家たちが××文學、反ファシズム文學といふものを非常に狹いものに理解してゐる傾向があつて、それが、これらの主題の取扱ひに際して、我々の

作家を

妨げてゐる可成りの障礙をなしてゐると思ふ。特に、××文學についてみやう。從來例へば、いはゆる「戰爭文學」といはれたものは「この一戰」にしても「西部戰線異常なし」にしても、ほとんど戰場を中心として取扱ふことを約束としてゐる。そして、かうした軍國主義的、あるひは、小ブルジョア的傾向の強い「戰爭文學」でなく、プロレタリアートの觀點に立つて、戰爭を取扱つた作品——××文學も、戰場を直接作品のなかにとりいれることを當然のやうにして來た。數多くの反戰文學を出して來た[illegible]の作品には、シベリヤのことが多く書かれてゐる。

ところが、我々は、ここではつきり知つておく必要がある。我々の××文學は、決して戰場を題材とすることを必然的な約束とするものではない。小ブルジョア作家たちは、多く、ただ

戰場の

「悲惨」を人道主義的に強調し、帝國主義作家は戰場の「勇壯」さを、帝國主義的に強調することを特に必要としてきたのであるが、我々の作家はそんなことには無縁である。××の主題を「戰場」にのみでなく、勞働大衆の日常生活からつかんでくることは××文學の正しい發展のために缺くべからざることである

短歌の特質

——齋藤茂吉——

短歌は今更あらためて言ふまでもなく日本の詩の中で、最も古い、そして最も長く生命を持ちつづけて來た一つの形式である。次にその形式の持つ

特質に就

いて述べて見ると

第一に、短歌の形式は「詠歌」の形式であるといふ事である。即ち抒情詩であるといふことである。西洋詩學の言葉をかりて「リイド」であると、いふことである。されば短歌は誦すべきものと言ふよりは歌ふべき性質のものである。そこで「詠歌」の役目を果す爲めに重要である言語の表現的要素と、音樂的要素が渾然と融合し、一首を吾して作者の心持ちがしみじみと味はれる底のものでなければならぬ即ちよき詠歌を果す爲めには、吾々は意味の奇拔とか複雜な內容などよりも、格調のふるえや情緒のうごきが如何に表現せられてゐるかを問題とするのである。故に各々は言葉に於ける響きと

その節奏

に重きをおくのである。吾々が短歌の言葉に對して高い考へを持つて古語を用ゐ、又、枕詞、序歌の如き技法をも否定しないのは、この短歌の第一條件を明らめてゐるからである。從來の所謂叙景歌たとへば次のやうなものでも、私に於てはやはり「リイド」と見るべきと思ふ

春がすみ流るるなべに青柳の
枝啄ひ持ちて鶯なくも

春の野に霞たなびくうらがなし
この夕影に鶯鳴くも

我が宿のいささ群竹吹く風の
音の微けき此ゆふべかも

短歌は五七五七七の五句から成立してゐる。然もこの五句が渾然的に響いてくるのが短歌形式の特質の

第二條件

である

我背子はいづくゆくらむ(句切)おきつ藻の名張の山を今日か越ゆらむ

苦しくも降りくる雨か(句切)みわの崎佐野の渡に家もあらなくに

右の二つの例歌に於ける如く、第二句は明らかに切れてゐる。即ちこころの運動が一寸そこで低個し休止するのである。然しこれは西洋の詩や自由詩の句などに於けるが如く、別行に分けて書くほど低個休止が大きくないといふ點である。この第二條件は短歌形式特質の

重大な部

分を占めてゐる。

故に私は、三行に分けてある短歌などは短歌の重大な特質を無視したものと考へざるを得ない。そこで短歌の五つの句が渾融的であるのは何故かと考へると

一、短歌は三十一音に限定された短詩であつて、然もこの短い一首の中に統一せる情調を充しなければならぬから

一、限定せられた短詩形であるから、この詩形に盛るべき心的運動に著しい休止のあるのは稀であつて、若しあつても、その心的運動は相互の結合が比較的密な性質のものであるから

一、五七五七七の最初の五、即ち第一句から第五句の七まで誦過するに要する時間の短いため強ひて休止しやうとしても、(例へば強ひて別行に書く等)それは比較的に效果の少ない場合が多い。

又一首の價値を反つて減ずる傾向がある。然し歌は、全體に切字が無いといふわけでない然しその

切字の性

質がな上下へ響きあふべき性質のものであるから切字の位置は、全體を分離しない位置、即ち第二、第四、第五句などにあるのがよく第一句第三句の切れは、全體の調子を分離しがちになる。それは第一句、第二句に於て吾々の呼吸が息をつくからである。けれどもこの說といへども決して作歌の衝動切迫を支配するものではない。例へば萬葉集にも

妹が見し棟の花は散りぬべし(句切)わが泣く涙いまだ干なくに

といふやうな佳歌もあるのである。一般から見て短歌は意味の連續性を要求する。これは第二條件と相俟つべきもので意味にかて一見連絡なきやうな場合でも句の(音の)連續性が充分に働かねばならない。村田春海が「古の短歌は眞心なるものなり」と云つたのは卓見と思ふ。眞心なるものとは[illegible]を意味し、深きを意味し、印象的なるを意味するのである(終)

文藝時評

尾崎士郎

「チャーナリズムの勝利」といふことがしきりに言はれてゐる。文壇は解消して幾つかの文藝市場に化した。從つて文藝作家は市場チャーナリズムの赴くところに從つて商品を製作しなければならぬ——さうと、かういふ考へ方が今や通說ではなしに時代的必然として承認されやうとしてゐる。この風潮がひとり文壇ずれのした老將去勢群を支配してゐるばかりではなく、新鋭たる發案に任ずべき新興作家の生活態度をも決定してゐるにいたつて驚くのほかはない

◇　◇

總括的に言へば、プロレタリア派とブルヂョア派との區別なく、チャーナリズムが一つの作家的任務であるやうな觀をさへ呈してゐる。プロレタリア的觀點に立てば、文藝市場を占領することによつて、大衆に對する發言力を增進するためにチャーナリズムの旋轉性に握手を求めることが必要であるといふ理論が成立するかも知れないし、ブルヂョア的新興派の觀點に立てば、時代の流俗を追ふことによつて常に藝術の新鮮さを將來に約束することが出來るといふことが言へるかも知れないが、大衆名分論かどのやうに組立てられたところで、作品の上に現はれた現實は、其階級的であると、非階級的であるとを問はず、人生の眞實に逢面することを避けた韜晦的作品の徒らに氾濫しつつあることを感ぜしめるのみである

◇　◇

いかなる作家もチャーナリズムの要求に適合するために、そして同時に彼等の現世的な小功利感を滿足するために汲々としてゐるやうに見える

かつて、文學においては「ゴマ化し」と「インチキ」と「粉裝」とが蛇蝎のごとく輕蔑されてゐたが、しかし、今や「インチキ」と「ゴマ化し」こそ時代的必然に適應する重大な要素になつた、かくてこそ馬の脚も大根役者も[illegible]一つでどのやうな名優にもなれるといふものである

◇　◇

僕はある新作家が[illegible]した言葉を知つてゐる——「かういふ時代には藝術もへちまもない、われわれも何とか轉換の道を講じなければ餓死するよりほかに仕方がない」と、時代に置き忘られた作家の悲哀には多少の同情すべき餘地があるとしても、これから新らしい文學史を築きあげやうとする新作家が、只管チャーナリズムの顧眄を覬ふために卑俗なる時代の歡心を買ふべくあせつてゐるザマは何事である

◇　◇

かかるインチキ藝術によつて[illegible]作家たることを必斷するならばむしろ街頭のチンドン屋たるにしかずである。かういふ作家的存在は所詮「インチキ」と「ゴマ化し」のばれるときをもつて終焉する(これは表現技巧上の化かしとは別問題である)

◇　◇

一年ごとに新作家の陣觸れが變るのも、デパートのショウウインドウに新らしい「いかさま商品」が陳列されるやうに、文藝市場の動向を決定する商業主義の必然的要求であるとしても、かかる時代であればこそ、時代を指導し、世界を變革するうつぼつたる新作家の出現を望むこと切なるものがある

◇　◇

春雨とともに芽を出して春雨とともにほろびてゆく新作家に、あれ、たつた一夜の新鮮性をもつて、文藝市場に陳列され、翌日は玩具店に一束幾干で賣られてゆくすれつからしの現世主義から日本の藝術家を解放せよ。人生かろくにわからぬ醜たれ小僧が少年老いやすき場所に安んじて、早くも作家的完成を誇るがごときは當節滑稽である

◇　◇

十年幾代する作家にとつては時代にチャーナリズムの惡丸酒を飲むこともやむを得ざる必要であらうか、しかし、賣れ殘り作家が幾代の夢をむさぼるうちに何時の間にか牙をぬかれた豚となつて喘いでゐる醜態は面を反けしむるに足るものである

◇　◇

今日無數の新人によつてつくりあげられる同人雜誌がこの文壇的現實の反映として、現はれくるが何れも商品市場にかすかな存在を占めんがために齷いてゐる姿を見ると、あまりに卑劣な文藝的野心に驚かざるを得ない。ボイズ・アンビシャス！作家的心臓を失つた「カンコロピキ」の驪蹄を捨てて、モダニズムでも新古典主義でも何でもいい、正に大根は大根らしく、馬の脚は馬の脚らしく獨特たる獨自性を磨くべきである(終)

主義と作家

武者小路實篤

一つの思想や、一つの主義が人間を支配し切れるものではない。だから一つの主義主張が全盛を誇る時分には次の時代がひかへてゐる。人間は滿足を知らないのだ。何處までも生長してやまないものだ。だからその時その時、自分にぴつたりする思想や、主義を要求するが少したつとあきてしまふ。もの足りなくなる。そのもの足りなさを

眞劍に感

じた者が次の時代を生み出す。そして進歩してゆく。末者的な人間は時代の流行のおともして滿足する。忠實におともすることを唯一の誇りにさへする。そして自分と同じ主義を持たぬものが、それだけの理由で輕蔑する。人間それ自身の價値と云ふものはさういふ人間にはゼロとしか思へないらしい。主義の忠僕さだけが全部になるらしい。それも自己の主義と寸分もちがはない主義を持つことを要求する。其處で主義が同一の間はお互ひに最上にほめ合ふが、少しでもちがふと、今度は相手を最下の人格者にして、或は最惡の人間、或は

卑怯者と

して罵りあふ。相手の人間としての値打さへ無視する。主義さへかはれば昨日[illegible]の人間が今日は百パーセントの[illegible]男になる。しかしその人の持ち味は實は少しもかはらない。文學にとつては持ち味が大事なのだから主義がかはつて、その人の文學の値打ちがさう上つたり下つたりするものではないわけだが、しかし主義に忠實そのもののやうな男には、主義がちがふと、その人の文學の價値も、無意にかはるらしい「いくら洋行したつて、實物は白鳥にはならない」と云ふものがあるが今のある種の批評家は主義さへかへれば實物が白鳥にもなり、白鳥が家鴨にもなるやうに思つてゐる。又この人の

文學の價

値を主義だけで批斷する批評家にとつてはさう云ふより他仕方がないであらう。だがそれは本當か。文學と云ふものはさう云ふものか。ロシヤの御用記者が望んでゐるやうなものをかくだけが、文學者の務めか。聞達から見ればそんなことは云ふまでもないことだ。主義がいくらかはつても人間はかはらない。主義がかはつて小說はうまくなると云ふわけにはゆかず、心の動きが急に深くなるともゆかない。その人の持ち味は依然として昔のままである。云ふことはちがふだらうが、文學の價値は云ふことの異ひ以上の所で主にきまるのだ

ゲーテは

社會主義でないからと云つて、ゲーテの持ち味はかはらない。主義は政治的には大問題になるかも知れないが、文學的には存在小さい問題に切りならない。人間の心はもつと〳〵深いのだ。何も主義だからその人間を遠ざけるとはゆかないのだ。いやな人間は依然としていやな人間であり、いい人間は依然としていい人間なのだ。レニンは依然としてレニンであり、スターリンは依然としてスターリンである。マルクスは不遇の時でもマルクスであり、トルストイは路上を歩いてゐてもトルストイである。改宗前のトルストイの文學の價値と改宗後のトルストイの

文學價値

とはさうかはつてはないのだ。主義がかはつたから描寫がうまくもならず、見方の方向はかはつても、鋭さや深さはかはらない。その文學の價値をきめる最後のものはこの鋭さや質である。人間の持ち味である。文章や心の動きの調子である。相手の人間はどんな主義をもつても相手である。一つの主義に捕はれ切るものはどうも僕には狹い人のやうに思へる(完)

JFAK　二十一日

▲午前八時　全國氣象通報、今日のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)△臺北市場今朝のお天氣のお知らせ△北投、草山、淡水[illegible]、今日の家庭料理獻立△白菜と豚の炒煮△[illegible]子の胡麻煮

▲午前十一時五十九分　正午の時報、氣象通報(臺北測候所發表)

▲午前零時[illegible]放送局編輯ニュース

▲午前零時二十分　晝間娛樂時間[illegible]

▲午後五時　子供の時間(東京)[illegible]子供のテキスト特選放論[illegible]JOAK唱歌隊

▲午後五時三十分　時事解說(大阪)

▲午後六時　JFAK子供新聞

▲(臺北)JFAK子供係發表

▲午後六時三十分　落語と講談の夕へ(東京)[illegible]

▲午後八時四十分　管絃樂(臺北)JFAK管絃樂團[illegible]

▲午後九時二十分　時報△氣象通報(臺北測候所發表)△[illegible]ニュース△公示事項△明日のプログラム發表

東亞の謎 (179)

作者　國枝史郎
畫家　伊藤順三

大迎の冒險(四)

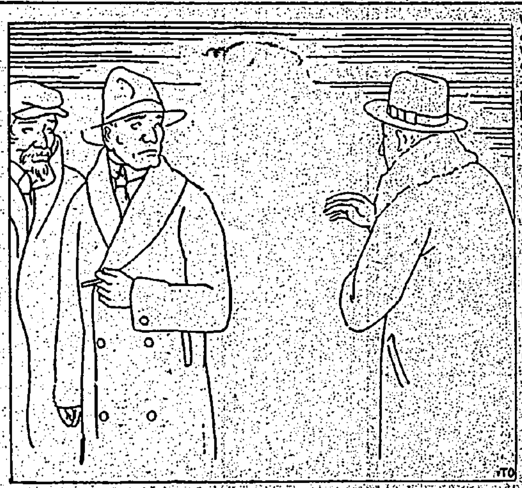
伯はすぐに然う思つた。

コップと瓶とが片づけられた。

白蓮會、三合會、哥老會、青幇、紅幇といつたやうな、支那に於ける秘密の結社には、暗號の間に會員同志、茶碗(代物としてコップやグラス)で、さうして瓶や土瓶などで、意思を傳へ合ふ方法があり、これを稱して茶碗陣と云つた並べ方によつて意思を傳へ合ふのであつた。

會員は誰もが知つてゐなければならず、會員以外の人間は、容易に知ることが出來ないのであつたで、茶碗陣さへ用ゐたら、どのやうな人混みの雜沓裡でも、會員以外の誰にも知られず、會員同志自由自在に、意思を傳へ合ふことが出來るのであつた。

白蓮會には白蓮會としての、[illegible]



大體の形は似てはゐたが、しかし實質は違つてゐた。黄幇にも矢張り茶碗陣があつた、黄幇としての茶碗陣が。

會員でもない松下伯が、その黄幇の茶碗陣を一見しただけで、解讀出來る迄に、くわしく知つてゐるのは伯一流の、熱心な科學的の研究からであつた。

隣の卓の茶碗陣は、もう夫れからは行はれなかつた。

五人の黄幇の日本人會員は、何氣ない樣子に愉快さうに、談笑しいしい場內を見てゐた。

と、五人ながら立ち上がつた。

さうして玄關の方へ出て行つた伯はちよつと考へたが、すぐに五人の後を追つた。

玄關を出るとちよつとした露路で、露路を出ると山塚通りであつた。

「失禮ですが……」

とから聲をかけて、伯は露路口で五人を止めた。

『入會式へおいでになるのですか。』

これには五人も驚いたやうであつた。一瞬間たがひに顏を見合はせた。

『貴郎は！……』

とややあつて髭の男が云つた。

『……たしかホールで、お隣の卓……』

『さうです〳〵隣にゐた者です。入會式と、おつしやいましたかの……』

『さうです、黄幇の入會式へ……』

『とすると貴郎も……やはり黄幇の……』

『いえ、會員ではありません』

『會員ではない？では何うして……』

『茶碗陣で知りました……』

『入會式のあることをです。』

『併し、少し、妙ですな……會員でもない[illegible]』

『成程。』

と髭のある男は云つた『彼等さう云ふ熱心家があります……で、僕達をお呼びになつたのは？』

『是非ご同伴願ひたいのです。』

『同伴を？はは入會式場へ？』

『さうです〳〵、入會式場へ。』

『それは何う云ふ意味なのです？』

『私も入會いたしたいので。』

『……………』

五人は又も顔を見合はせた。變に氣味の惡い沈默があつた。

でも、たうとう髭の男が云つた

『惡い趣味です、お止めなすつた方がいいです。』

『かまいません、入會しませう、是非ご同伴願ひたいものです。』

伯は熱心に然う云つた。

髭のある男は伯の樣子を、改めて檢査でもするやうに見た。それから連れの四人の男を、露路の一方へ連れて行つた。

謹賀新年

○ミツワ石鹼本舗　東京　丸見屋商店

絶えざる研究と向上

◎ミツワ石鹼が優秀なる所以は　最上の原料を拔ふに特殊の製法を以てするからです　しかも　絶えざる研究と向上は日一日と品質を優秀化致します

顏面と肌膚と毛髮の

◎ミツワ石鹼

要るだけ溶けてムダが無い

程よく溶ける

水にも湯にも程よく溶け
決して中途で溶け崩れず
最後の小片に至るまで
十分氣持好く
完全な作用をしますから

◎ミツワ石鹼

は實用向の御家庭
必需品であります

世界的紛亂に導かば聯盟理事會の責任

第十五條適用問題に關し陸軍斷乎たる決意を表明

【東京三十日發電通】聯盟理事會が規約第十五條適用を決定せること[illegible]とに關し陸軍では三十日左の如き[illegible]見を發表し斷乎たる決意を示した

[illegible]

支那と戰爭

[illegible]

勸告を爲し

[illegible]

啓蒙の義務

[illegible]

日支問題討議の聯盟公開理事會

支那側要求の受理につき佐藤代表の反對演説

【ジュネーヴ二十九日發電通】日支問題討議の公開理事會は二十九日午後四時十六分開會、ドラモンド事務總長は聯盟規約第十一條及び第十五條の適用を要求せる支那の新[illegible]に付き報告し[illegible]

ボンクール議長

（起つて日支紛爭問題[illegible]する旨を述べスチムソン米國務長官の對日通牒を引用し）[illegible]

[illegible]

顏惠慶（立つて聯盟の努力に[illegible]）

[illegible]

佐藤我が代表（起つて左の如く述べた）

[illegible]

議長は

[illegible]

佐藤代表は

[illegible]

議長は

[illegible]

佐藤我代表は

[illegible]

聯盟理事會　二十日も開かる

【ジュネーヴ三十日發電通】聯盟理事會公開會議は昨日に引續き三十日午前十時十四分から開催された

[illegible]

新軍司令官の歡迎會（鐵道ホテルにて）

臺北官民合同の新軍司令官歡迎會

昨日鐵道ホテルで開催

臺灣軍司令官阿部中將の歡迎會は臺北官民主催の下に三十日午後四時三十分から臺北鐵道ホテルに於て盛大に開催された、官民の出席者四百餘名にして一同着席するや阿部軍司令官は當業隊の奏樂裡に內海臺北市尹の先導で來場、佐々木助役開會を宣するや平塚總務長官は發起人總代として大要左の如き挨拶を述べた

阿部臺灣軍司令官閣下には此度大命を拜せられ本島に御蒞任あらせらる依て本日茲に官民相集まり歡迎會を開催するに方り閣下の御英姿を欣うし親しく英姿に接することを得たるは吾人の最も光榮とする所である（中略）惟ふに臺灣は國と雖れ帝國南門の鎖鑰にして所謂國防の

第一線に立ち今や內外四圍の情勢を觀るに國家頗る多事多難殊に滿洲事變等の事あり其の影響する所甚も廣く最近上海に不祥事件頻發し南支一帶亦漸く動搖の兆ありて風雲將に急を告げんとす、此の重大なる時局に鑑し我臺灣の特殊的地位と現狀とに鑑み閣下の御明斷と御努力御同情に從ふべきもの頗る多きものあるを思はしむ、冀くば御自重御加餐將しく全島の軍情を益察せられ其に當局の現狀に鑑み地方の民情にも留意せられ候ろに本島防衛百年の大計を樹て島民をして永く其の堵に安んぜしめられんことを切望の至

に禁へず茲に官民一同を代表し閣臨場の榮を得たるを拜謝し謹で歡迎の誠意を表す

平塚新長官の市內初巡視終る

第三日三十日を以て

平塚長官の臺北市內巡視の第三日たる三十日は前日と同じく深川事務官、平山臺北州知事、高木、[illegible]田兩課長隨行、午前九時官邸發臺北[illegible]病院に到り院長[illegible]

さらに院長の勸めに依り長官は院內を一巡して診察病室などを視察して午前十一時四十五分豫定通り終つたが之れをもつて臺北市內初巡視全部を終了した

講演に、實演に聽衆を全く魅了

大成功を收めた婦人文化講演會第一日

婦人每日新聞社三周年記念小栗婦人文化大講演會は豫報の通り昨三十日午後六時半より鐵道ホテル演舞場に於てその第一聲を舉げた同日午後三時島都に到着したが一行は席温まる暇もなく少憩後直ちに會場に臨んだがさすがに

尖端を行く婦人が大半を占めてゐるので疲労の色もなく元氣旺盛である、聽衆は定刻前より續々と殺到し狹い會場は文字通り立錐の餘地もない、六時半恒任社長の開會の辭に依つて第一回講演會の幕は切つて落とされ、翠川秋子女史一行中のピカ一川口愛子女史は三十年間の家庭生活より

體驗した所謂家庭生活の合理化と廢物利用に就き適切にして有效な經驗談を述べ時節柄多大の感動を與へた、最後に恒任氏の「一九三二年の婦女の新運動」と題する講演があり閉會したが當夜は婦人の聽衆大多數を占め聽衆數百に上り第一回の催しとしては非常なる成功であつた、尚第二日は本日午後六時半より再び同所に於て開催の筈である

輕妙に說き去り「フランス人の內的生活に就て」と題した翠川秋子女史は多年の佛國在生活よりの豐富な經驗を披瀝して日本婦人の自覺を促す、終つて祭崎女史は永田先生の[illegible]

【寫眞は來臺した講師の一行】

加越能鄉友會の軍司令官歡迎會

加越能鄉友會では阿部軍司令官歡迎の爲め二月[illegible]日午後六時より梅屋敷で歡迎會を催す（會費金八圓當日持參）申込は直接梅屋敷（電話三九〇）へ申込まれたしと

哈爾賓へ長春から飛行隊を急派

應援隊輸送困難の爲め

【奉天三十日發電通】機關車不足でハルビンに急派に應援部隊を派遣出來ぬ有樣なので關東軍では應急策として長春に集結してゐる飛行隊を急派すべく準備中である

ハルビン入り近し

四十分ハルビンの南五十一キロの雙城堡に到着し今夜又は明朝ハルビンに入る豫定である

【ハルビン三十日發電通】長谷部旅團の先頭部隊は三十日午前八時

カラハン氏と廣田大使會見

露國から聲明書發表

【モスクワ三十日發電通】日本軍の鐵道問題に關し日露間に行違ひを生じたのでカラハン氏は二十九日廣田大使と會見し東支鐵道は支那が同意し且つロシアの鐵道使舍が侵害されぬ限りロシアは日本軍輸送に同意するもので其の旨ハルビンの東支鐵道幹部に訓令してあつたと説明し同時に日本軍が列車を十二時間も押收したことに付き抗議した、之に對し廣田大使はハルビン在留日本人の保護の外他意なきことを説明し諒解を求めたが、兩者の會見は極めて懇談的のものであつたと尙右會見後ロシア外務當局は左のコムミュニケを發表した日露間の緊張を傳へる風説は全然無根であつて日露兩國は不和を釀すことを避ける意圖を有してゐる、且つロシアは滿洲に於ける白系露人に對し反ソ的策謀を誘發せしむるが如きことに特に欲せざる所である

催物も盛り澤山に海の展覽會

三月末基隆で開催

基隆市役所發議で計畫されつゝある三月末より開催豫定の海の展覽會については三十日午前十時から同市役所內に於て打合會が開催されたことは昨夕所報の通りであるがその計畫の大要は左の通りである

▲會期會場　三月下旬より三日間市役所內

▲役員其他　會長は市尹、副會長部長、係長及係員は會長之を囑託し必要に應じ顧問を囑託す

▲目的　市區改築成を記念し基隆港の現狀並びに南洋に關する百般の事實を紹介し將來の發展に資するを以て目的とす

▲展覽會內容（第一部基隆市勢及港灣概要）概觀、基隆の沿革大要並びに市勢現況、港灣施設と進勢（第二部海洋）世界に於ける海と陸との比較、海底の狀況、海水の化學的及物理的研究、潮汐、海流、波浪、海洋氣象、海洋調査用具及標本、（第三部海事及海運）公海と領海、船舶、船舶取締、航海、航路、造船、（第四部水產）施設現況及後の基隆漁港設想圖、世界各國水產額、本邦水產額、本島水產額、基隆を中心とした重要水產業、水產關係圖表、漁業別漁獲高圖、基隆魚市場月別累年水揚高、漁場、市場累年水揚高表、漁撈、漁具、百般、聯漁具、漁業用保存器

▲其他催物　一、遊覽案內一、ズ、タクシー、遊覧船等業者と特別契約し名所舊蹟及港內を巡覽せしむ二、實物展覽[illegible]

名稱會期を修正

海の展覽會打合會

【基隆電話】本春基隆市區改築竣成式をかねて盛大に開催される海の展覽會の打合會は既報の通り三十日午前十時から公會堂において開催されたが州よりは小池庶務課長外一名市よりは市尹、助役、庶務課長、[illegible]學校長、郡守、會社、警司令官を初め各官衙[illegible]一同出席[illegible]會議の結果名稱を海の展覽會とし[illegible]期を三月二十七日から同月三十一日迄の五日間と[illegible]

友部新局長久し振りに出京

督府出張所に現はる

【東京支局三十日發特電】友部新務局長は三十日久々ぶりで出京し總督府東京出張所に入つたが頗る氣樂な態度で記者と會見し大要左の如く語つた

未だ辭令は受けてゐないよ、官報にはどうだつたかな

と其處で官報を見て

ウム出てゐるね、ところがこんな風だから未だ何にも考へてはゐない、抱負そんなものは未だ言へないね、何しろ臺灣には初めてで少しも其の樣子がわか

らないからな、何分よろしく頼むよ、色々勝手もあるやうだが未だ前任者からの引繼ぎもないし何んとも御話の出來ないね、實際に此處で暫くしばらくは前任者との事務引繼ぎ上の打合せや拓務省其の他關係向との打合せ等で忙がしい、從つて赴任も未だ決めてはゐない赴任については子供の學校の關係もあるから目下修學中の四名の子供は東京に殘し家内と共に行くことにゆつくり決めやう

法院と稼場に竊盜と詐取

被害高六百餘圓　北署の手に捕はる

二十九日午後十時頃管內を巡行中の北署刑事が市內日新町附近で挙動不審の男を一本島人男を逮捕し北署に取調べた結果市內有明町三の十六番地盛明（二）と云ひ昨年十二月二日午前十時頃臺北地方法院構內代書人田中國太郎方に忍び入り印鑑石五

十圓を竊取した外昨年夏頃より法院を根城とし弁護士の通譯だと詐稱して數名のものより差押へ供託金五百餘圓を詐取した旨自白した目下餘罪多數ある見込で調査中であるが被害者はこの際自發的に申出で貰ひたいと

倉庫問題など關心を持たぬ

武智、相馬兩氏語る

【基隆電話】三十日午後零時半基隆入港大和丸で臺灣社長武智直道明糖社長相馬半治兩氏が相携へ來臺した

倉庫問題に關し糖業聯合會では別に大した關心を持つてゐないただ何主として希望を述べたに過ぎない、それは新會社で荷主側から三名の重役を入れると言ふのを一名にしてくれと言ふ事と豫銀の所持株三千株を分割する事なくそのまま臺銀に保有して置いてくれと言ふ事である、重役が多ければ統一がつくまいと考へたからで保有株の事も各倉庫社創立の根本精神に累ひを及ぼしたからである、元來こんな問題をゴタゴタとかき廻すのが不思議な位で何も內地迄わざわざ持出さなくともよささうなものだ、吾々はただ問題を持かけられたが故に討議したまでである、砂糖はやはり困るだらうと思はせられる、爪哇糖の色相向上は我國の精製糖にとつて打擊でこれは色相が接近して競爭がはげしくなる結果になるものである、對策としては臺灣は臺灣、內地は內地とはつきりと標準色を定めるがよい

と兩氏交々語つた

川端の渡船場で溺死體發見

元臺中州產業主事首藤穎雄氏自殺す

三十日午前十一時頃臺北南一號隊の曲車間が臺北市川端町の新店溪の渡船場附近でボート遊戲中河中にトンビの蝶が浮かんでゐるのを

死體を引揚げ

[illegible]

家庭の[illegible]

[illegible]

縊死を企て

[illegible]

舊曆歲末に貧民に贈米

某金篤氏の美學

[illegible]

臺車に挾まれ採炭夫壓死

[illegible]

兵匪三千餘袋の鼠

我軍全く包圍

【哈爾賓三十日發電通】奉天より出動の○○聯隊及び騎兵、野砲の各隊は三十日早朝七里河子に進出し[illegible]

鎌田司令官を長官が訪問

平塚長官は三十日正午長官が民政の知事時代に姫路の聯隊長で知己の間柄である鎌田旅團司令官を官邸に訪問して私的に打とけて懇談をなした

芝山巖祭典に臨時列車運轉

來る二月一日は士林芝山巖祭典につき參拜者に一般の參詣者多數なる爲鐵道部に於ては例年の通り臺北、士林間に臨時列車を運轉する由、運轉時刻は左の通りである

臺北發		士林發	
前	七、二五	前	八、〇二
同	八、三二	同	九、一二
同	八、五五	同	一〇、三二
同	九、四六	同	一一、五六
		後	二、〇五

杉本良氏を中心に有志懇談會

先般來臺せる前文教局長杉本良氏は中南部視察を了へ來る二月三日歸京の筈であるが文教局健兒隊主催の下に二月一日午後七時より教育會館で同氏を中心に在臺北教化關係有志の懇談會を開催する、有志多數の參加を歡迎する由

支局長會議

本社の地方支局長會議は三十日午後一時半より本社に於て開會、更りの議事を協議し午後四時散會した、同夜は三[illegible]同本社長の招待會に臨んだ

關東廳新內務局長

【東京三十日發電通】本日の閣議に於て左の件を決定した　任關東廳內務局長（二等）日下辰太

スズラン座の觀劇料割引

市內榮町天地カフエーズズラン座の五十餘名の美人揃ひのスズラン座歌舞劇一行の興行を三十一日だけ限り割引の意味で觀劇料を一等一圓五十錢を一圓に、二等一圓を五十錢に、三等の七十錢を五十錢に割引して一般の觀覽に供する由

けふの催し

△婦人文化講演會　午後六時半より鐵道ホテル
△南の小劇場集會　午後一時より大和町三ノ二
△欣爾クラブ舞踊會　正午より四時迄臺北座にて開催
△[illegible]社の來會を重ひと[illegible]

特別廣告

本卅一日限り　於榮座

歌舞劇と舞踊
＝五十餘名の美人總出＝

スズランの夕べ

大破格　一等一、五〇　二等一、〇〇　三等五〇
主催　カフエースズラン

漢文臺灣日日新報

日華問題討議 聯盟公開理事會再開
附議提出適用聯盟規約

二十九日巴黎電。日華問題討議公開理事會。二十九日午後四時十六分開會。卓問陶事務總長。就中國要求適用聯盟規約第十條及第十五條報告。次文郎議長。起述日華紛爭擴大爲憾。而引川斯料巡察團務長官之對日通牒。我等因不戰條約之違反所惹事態。不能承認。又因聯盟規約違反。所惹事態。亦不能承認。我等直面于新事態。昨日決定議長宣言。不得不放棄。我等必欲以予實現之責任者。故受諾中國所訴第十五條。然我等猶求和解的解決。次中國代表顏惠慶氏。強調聯盟所努力歸于水泡。繼言被頑強外部侵略犧牲者之中國。不得不要求聯盟規約第十一條以外規約之救濟。今中國因外部之侵略。中國領土。政治保全。已被破壞。其政治的獨立。受重大危險。于茲中國乃提案聯盟規約第十條第一項所規定義務實行也。此實今日唯一之途。日本無視聯盟規約行使武力。對此中國不獨欲藉聯盟規約第十一條。而更擴大至此規定情勢。聯盟須有不得不更出以強力手段之時也。且明讀規約第十條第十五條適用所告也。最後我佐藤代表。起述理事會依最近所定豫定議長發表宣言。于此滿洲問題。對理事會豫定進行。雖係一時的支障。而發生事態。殊以遺憾。然該責任。非在我國。關事態之眞相。本國政府公報與中國代表所提示者明白相違。理事會宜于獨自立場。洞察現在情勢是否爲構成日華國交斷絕之原因。我陸戰隊之上陸上海。不過爲僑民保護目的。文郎議長。理事會關日華斷交與否。自無決定義務。唯提議中國所訴聯盟規約第十五條。故爲理事會。須受理此訴。若手審査形勢。對之佐藤代表。若理事會不依規約第十一條。而以第十五條而進。則滿洲調查委員會之調查。延期如何。然余于理事會執行何等行動之前。爲外交交涉。信爲得其宜。議長。更述理事會執行動基礎。直要調查事態。余將求卓問陶總長。蒐集情報。卓問陶事務總長。乃勸獎日華及其他代表。提出詳細報告。議長。說明理事會義務。會議不閉會。佐藤代表。問題恐益危及世界平和。余對本問題之開陳意見。暫時留保。而言明現在。有不能贊成者。而中國代表顏惠慶氏。表示賀意。至是議長宣告公散云。

聯盟理事會 廿九日午後四時開會

二十九日壽府電。國際聯盟理事會。二十九日午後四時十六分開會。中國代表顏惠慶博士。席上訴滿洲問題並上海事件。

午前九時十五分 我野砲亦出動

三十日上海至急報。敵砲擊愈甚。命中陸戰隊本部附近數處。黑煙濛々。敵軍西北有裝甲車○○臺。東北有野砲三門。裝甲車○○臺。東之敵。進野砲三門。以攻擊中我。野砲于九時十五分。出動於高塔路。

改良鹽分地 申出者衆
達豫定甲數以上

臺南州下欲擴張耕作地。改良海岸地方鹽分地。臺南州與嘉南大圳。分著手計畫實施中。同關係農民亦感土地改善必要。最近自發的。申出許州指導改良者衆。北門、新豐、東石、北港、分文等五郡。合計約達千三百五十甲。又本年度州當局。對開墾者交付助成金九千圓。該實施約突破九百甲。若達豫定甲數以上。即嘉南大圳負擔云。

稅關辨貨法施行 爲通關安全敏捷
自四月一日實施

稅關貨物取扱人法。內地朝鮮早已實施。蓋爲緊雜通關手續。使爲簡便及安全而規定。臺灣亦將見實施。右據督府稅關當局。解說內容如次 關稅行政上。多年懸案之稅關貨物取扱人法。客臘十一日。以勅令公布。施行于本島。以三十日府令公布自本年四月一日實施。本制度爲貨主設善良通關手續代辨者。以圖通關手續安全及敏捷。並爲增進稅關事務能率。內地已自明治三十四年。朝鮮于明治四十四年施行。唯本島迄今未見實施。從由稅關長。于稅關構內。許營業人所關規定。而許可稅關手續代辨業。還行取締。然其取締。于法律上無十分根據。復無身元保證金制度。不足保障貨主利益。多所遺憾。且因本島產業開發。文化向上。與臺灣施設之充實等。對外貿易。逐年進展。貨物之輸出入量。亦非昔日之比。故現在究雖以舊制度爲滿足。遂有此制度之實施也。本制度之大要。一、本法稱爲稅關貨物取扱人者。爲貨主以自己或貨主之名。對稅關爲貨物手續（第一條）。以此爲營業。而爲他人之貨物通關手續者。稅關貨物取扱人。要受稅關長免許。若不受免許。而行稅關貨物取扱人之業務者。則處以千圓以下之罰金（就此資格行詳細規定）。二、稅關貨物取扱人。身元保證。要提供現金五千圓。或相當國債。該保證金。對稅關應納付稅金不繳納時。或對通關依賴者損害時。充當爲此等保證。三、稅關貨物取扱人。須定料金率最高額。而受稅關長認可。若不受料金認可。或得最高額以上取扱料者。處以罰金千圓以下。四、受免許者。于島內設支店。代理店等。又廢止。移轉。或雇入從業人。雖不要許可。唯須屆出于所轄稅關或稅關支署。五、稅關貨物取扱人。關于業務。或稅關長認爲不正當時。則可停止之。要之從來稅關取扱人。使提供保證。且取扱自受稅關長認可。其他業務行爲。稅關則監督。則無遺漏。故雖不曉土地事情。昭于通關手續者。得以安心依賴通關。又就現得稅關長許可。從事代辨業者。因本法之施行。遂然要提供保證金五千圓。然于現在多數代辨業者中。頗有相當困難者。第無此保證金而失業。殊堪同情。對此緩和策。于本法施行後。二年間。即至昭和九年三月末。不妨仍舊繼續營業云。

竹山庄協議會通過
豫算減三千七百餘圓

竹山郡竹山庄豫算。第七回通常協議會。去二十七日。自午前九時。開于庄役場。協議會員十七名中缺席四名。猪股庶務。寺尾警察兩課長。秋元街庄主任等臨席。協議員林朝槐氏。就議長席。宣告開會。並敍禮。協議員總代答詞。繼進入議事。即提示事項。諮問事項六。但會場空氣。異常冷淡。會員默々無言。正午休憩。午後一時十分再開。始漸呈活氣。對于採用月給六十圓之市場監督提案。大受反對。終見通過。又由劉漢章氏。就于簡市稅徵收之件動議。庄鎮氏列舉開發街內公共非之要。區委員制廢止。小學校無再買土地之要。豚公會堂木館。建築毋欺減少。以其經費。買收豚館倉庫。充圖書館。及俱樂部。新聞揭示板倡設之件等。滔々立論。由土橋助役答辨。次陳鳳飛氏提議墓地使用料徵收之件。魏品章氏提議增加社會事業費等。翁則長谷。林如璋。林長金。李柳金。許宗慶諸氏。皆熱烈質問。午後三時散會。第二日。二十八日。午前九時起開會。是日動議概甚平凡。至正午。全部原案通過。最後由猪股課長訓示。然後閉會。又本七年度豫算高。歲入之部經常費五萬一百五八圓。臨時費一萬七千二百一三圓。合計六萬七千三百八一圓。歲出之部。經常費五萬四百六八圓。臨時費一萬六千九百一三圓。較之昨年度豫算七萬一千百三七圓。減少三千七百五六圓。

軍令次長 自出督戰

三十日上海至急報。百武軍令部次長。午前九時半。來陸戰隊本部。與鮫島指揮官參謀等。佐藤大佐等。協議作戰結果。次長自爲督戰。指揮一切。

貴院議員 大津氏逝去

三十日東京電。貴族院勅選議員政黨顧問大津淳一郎氏。二十九日午前三時。心臟麻痺逝去。享壽七十七。俟福洲開原取引所長男繼武氏歸京。然後發喪。

英亦以現在 兵力防備

二十九日倫敦電。別項英政府對日本通告。乃英國國務長官司對遜氏之對英通牒回答。又英國政府。決定不派兵于上海。英外務省。此該理由如左。一九二七年時。英國於上海無一兵。現在軍隊頗多。此點今回事情自異也云。

法國現在勢力 足以維持上海治安

二十九日巴里電。法國政府。就上海目下事態。以現在上海同國軍隊及軍艦。得以十分保護在留法國人生命財產。方針似決定云。

時評

○東洋之有日華。猶人之有唇齒。兩國人々能言之。今也滿洲既鬧。上海又鬧。東洋大局。直欲弄到底歟。唇齒之謂何爲歟。

○倘眞弄到底。猶打杀槍者。盡人可得而拾之。則唇亡齒寒矣。近將來天心或悔禍。亦得兩國々士。起而拾收之。

○去二十九夜。日華英美代表。會議息戰。華人協定。以暴易暴。已成。忽又相攻。其責誰歸耶。責如在華。又誰負耶。

○太田總督。於井上局長休職後。挽遞之事。而有「如斯留任。全不涉私。但非減。至此。眞對島民不住」等語。其苦衷有可原者。

○長官留務局長。後先休職。確爲臺灣留一惡例。其於統治上。及個人一身上。尚能全乎。然個人而爲處之所不容。是上君子川捨行藏。可不磊落光明哉。

爆擊機四十臺 蔣介石命集中于南京

三十日上海電。據我領事館入電。蔣介石命爆擊機四十臺。由徐州集中于南京。至昨夜全部已到南京。又無電臺爆擊事實是根。軍部公表。

總務長官 親任待遇說

二十九日東京支局特電。平塚新總務長官。因其關係。現傳爲親任待遇說云。

士林芝山岩祭典
二月一日午前十時擧祭 參拜者嚴守往復道

士林芝山岩。訂來一日午前十時。爲遭難六氏外合祀者三百二十二名及今回合祀殉職者十九名。舉行祭典。是日午前中。將遭難六氏遺物。陳列于芝山岩廟內。同下午陳列于新公園博物館。供一般觀覽。是日招待合祀者遺族參拜。同日臺北市內各學校生徒其他團體。參拜者豫想多數。當局希望一般嚴守如左。往路。自士林街道透廟道。至鳥居。復路。裡參道。透石段前。出士林街道。

鹿港協議會
修正家畜市場

鹿港街第二十三回協議會。去二十六日。午前九時四十分。開於街會議室。出席會員十七名。先由陳街長宣告並敍禮。古木會員答辭。次街長報告街治狀況。並豫算編成方針說明。移入第一讀會。席上質問百出。其中對於家畜市場建設。尤極力反對。至午後五時。尚未終結。乃暫閉議。翌日午前九時半。再開。依然質問不息。至午後二時。方入第二讀會。再由第二讀會移入第三讀會。斯時。謝耀東氏動議修正家畜市場建設。得本島人會員十二名贊同可決。然後移入文字修正。乃將昭和七年度歲入經常部九〇、〇三四圓。及臨時部二一、一〇三圓。合計金一一一、一六七圓。歲出經常部六九、六九五圓。及臨時部四一、四七二圓。合計一一一、一六七圓之中。就減入戶稅割減九六〇圓。由戶稅一圓得三圓程度。家畜市場使用料減三、八二五圓。歲出家畜市場費減一、九四〇圓。一般營繕土木費減三、八〇九圓。工事監督費減一、六〇圓。豫備費減二、二八二圓。仍得多數贊同可決。因而家畜市

鹽街協議會
減前年萬千餘圓

新營郡鹽水街協議會。去二十九日上午十時。開於鹽水公會堂。是日官邊有川添郡守。平井庶務課長等列席。街協議員。則十二名列席。伊藤街長。先述歲入出豫算編成大要。說明後。移入諮問事項。對歲出經常及臨時部。各議員對論紛々。至下午一時四十分。休憩中食。後再開。議街稅賦課率。衆致

庶民信組總會 役員重任
配當六分

臺北庶民信用組合第四回通常總會。三十日午後一時十五分。開于州總會議室。府社會課陳屬。州潘書記。市佐々木書記臨席。組合員千百五十四名中。出席者六十六名。委狀計二百八十名。中村理事開會辭。並報告事業。後就議長席。荻和監事報告監査。財產目錄。剩餘金處分等原案可決。七年度借入最高限仍定三萬圓。一組合員貸付最高信用三百圓。擔保加俸一千爲二千圓。準備金融通爲事業資金。交關銀行等照舊。役員中理事鈴木秀夫氏昨年轉任。理事島非勝治。三浦俊夫。小宮元之助。郭廷俊。中松之甌兒。監事吳霞和。藤浦治郎。柯秋潔氏等任滿。由組合員動議。一任議長指名。諸氏皆重任。推鈴木理事之缺。則以現州教育課長那須重德氏補之。次共濟積立金處分二項分。獎勵積立金處分照原案可決。組合員有不納資金者二十二名。爲之除名處分。次潘產業課記訓示。二時閉會。配當六分。

遺棄死嬰被拘

新竹郡香山庄鹽水港王添貴之妻王見氏桃。年二十三。去十九日午後十二時頃。產下一男兒。然已絕息無望。其母王林氏勸。年五十一。恐其子添貴煩惱。急以藁草包擁嬰孩屍體。持往自宅距離約四十間之海岸。投棄于水中。翌日屍體漂留在海埔。事被警官查知。將王林氏勸捉去審訊。去二十八日以屍體遺棄罪送入檢察局云。

鹽糖對秤蔗不當
公扣減私扣減 蔗農再起反對

北斗郡下鹽糖會社區域內。受播害甘蔗。前因會社發表割取方法。及價格過酷。蔗農會舉代表抗議。後與原料係長。親出爲善言安慰。雖曰割取。會社乃對於會社自作農場之分。先行割取。而蔗農之分。原料委員而進行割取。用折衷方法。變更一日所請差事。只給其半。故割取之甘蔗。亦不得秤。一任風吹曝多日。始能稱配。又聞拖至會社秤量場蔗桶之甘蔗。前公然發表。減折一成半。故甘蔗農。再大興立起反對。諸庄長爲代表。對會社抗議。責其不法云。

鳳山信購 總代會平穩

鳳山郡鳳山信用購買組合第五回通常總代會。去二十八日。午前十時起。開于組合上階講堂。定刻前總代署席。出席者百十名。缺席三十三名。監督官。池田郡守。大塚殖產主任。外來州尾形產業主事。池田郡之多數列席。組合長鍾同國氏。著議長席。順述開會之辭。常務理事陳岸淡氏報告事業。李元亨氏報告監查。是日重要會議。即貯金改善。自二月一日起施行。組合病院創設積立金。肥料借借設立。總代會議細則制定。退任者慰勞金諸件。附記。前任組合長林靖觀氏。前後就任十二個年。慰勞金二千二百圓。前任理事李梅氏。前後就任五個年。慰勞金二百五十圓。以上議事。經滿場一致承認。終則州尾形產業主事。池田郡守訓詞一番。各銀行員祝詞。六時閉會。移席于世界樓大開慰勞宴。

村井總領事 要求攻擊中止
不肯則再爆擊

三十日上海電。對于中國協定違反攻擊。村井總領事。三十日朝。對吳鐵城。嚴重抗議。「要求即時攻擊中止。若不止則我軍於自衛上。欲執自由行動。」發出警告。而對于出爲調停之英美領事。亦爲通告。至正午若不止。我軍決定爆擊開始。

竹南協議會

竹南庄協議會。去二十八日午前十時半。開于庄役場會議室。矢野郡守。前田街庄主任等臨席。協議會員著席。陳庄長述開會辭。池田協議會員。總代對辭。次庄長說明施政及豫算編成方針。並諸般報告。緒議昭和七年度歲入四萬四千一百十八圓及歲出經常部三萬二百三千圓。臨時部一萬三千八百八案可決。於是矢野郡守起述訓示。同三時頃閉會。又是日會議中許生氏動議。將議員手當金全部。獻納爲兵器獻納資金。各員贊成可決云。

霧社事件關係警官
論功行賞正式發表

昭和五年十月二十七日。突如勃起之霧社事件。對備嘗辛苦警察官之論功行賞。當時之理蕃課長。現在之衛生課長森田俊介氏自昨年十一月上京以來。種々交涉結果。以本月二十九日。正式發表。即敍勳者總數百六十一名。生存敍勳者。井上僕八外百四十八名。死亡後敍勳者幡手國彥外五名。銀杯授賞者。柴田一外五名。由官職別之。警視二名。練習所教官一名。警部十三名。警部補十九名。巡查七十一名。警官補一名。警丁一名。三等郵便局長一名云。

臺南市廿七日命案
路上被斬傷斃命

臺南市明治町人蔡銀傳。年二十七。去二十九日下午六時頃。通過錦町一丁目。竹中商行前。被明治町人葉加添年同。用菜刀斬傷數處。州刑事課及臺南署接急報。派係官搜查犯人。一面昇被害者到伊藤醫院治療。然因傷重。不久遂斃命云。

關於時局 不穩文書
憲兵隊員發見

市營乘合車中崙停留所監視員。諸所外壁。二十七日午後二時。不知何人。大衆貼有不穩文書。被憲兵隊員發見。

再犯被拘
前科十三犯出後

北署刑事。係宿田刑事部長陳刑事。去二十七夜八時。逮捕臺北市蓬萊町人前科十三犯李紅。年五十一。嚴重查究。李於昨年八月出獄。托言爲辯護士通譯代書人。詐騙金錢外。並對市內永樂町二丁目張氏秀（年十九）外十數名。騙取二千餘圓。二月前。再竊取市內新起町一丁目簡氏到美（年二十九）之貯金局領一百餘圓云。

八十五翁自縊

嘉義郡民雄庄好收人吳尚。年八十五。自數年前。兩足生痛。汚爛不行。痛々難堪。生出厭世。自二十八日午後八時。在自宅寢室自縊而死。

獅子齒粉本部 口腔講演
巡全島各校

東京市獅子標齒粉本部。爲臺灣口腔衛生宣傳。特派衛生部理事齒科醫學士清水儀三郎氏外二名。日前渡臺。對全島小公學校及中等校之兒童生徒。就口腔衛生思想啓發上。以最適切講演。而於開于

瑞穗痘疫
廳下勵行種痘 患者九名

花蓮港廳瑞穗。去二十七日發生天然痘患者。去二十九早。衛生警務局大澤技師。搭船到花。同日上午八時五十分向瑞穗視察。又該地方。自二十九日起。一齊勵行種痘。順次施行於花蓮港全廳下。至二十九日發生患者。已達九名云。

斷袖癖被拘

鹿港街菜市頭媽祖宮前。販香燭金紙施某之子。施火爐。年三十。去二十六日午前中。在自宅。鷄姦七歲童子某。致肛門破裂。流血不少。被拘入分室嚴訊中。

阿部軍司令官
在鐵道旅館歡迎會 官民來會者可四百餘名

臺北市官民。對於阿部軍司令官歡迎會。去三十日下午四時半起。開於鐵道旅館內大食堂。是日來會者。可四百餘名。首由平塚總務長官。代表主人一同。述歡迎詞。略謂閣下此回拜大命。赴任來臺。閣下明治三十年。就職於臺灣軍司令部。或任軍事研究渡歐。或以我使館附武官。歸朝後更歷任各種顯職。如陸軍重要樞機。內閣補次官。皆代理陸相。遂行重任。外而對於國威之發揚。武勳赫々。爲周知事實。不待贅言。臺灣爲南門之鎖鑰。位置國防第一線。今者會值滿洲事件與上海事件。正當多事之秋。臺灣在國防上之重要。尤不待言也。格崇高。胸藏武庫之名將。開新生面。愈加發揮。俾臺灣官民一同永久安堵。其對於是。阿部司令官。則云臺灣國防位置之重要。信如長官閣下所云。然何幸得拜此大任。感激莫措。余於至臺。自來未嘗力服。其他。最近之研究亦無。故要加一層勉勵。抑國防云々者。昔雖委於軍人。今則有俟於民衆協同。對於此點。官民各位。不惜加以援助。衆志成城。俾克完此任務。何幸如之。語畢宴開。酒數行。平塚長官。更舉杯爲軍司令官祝健康。軍司令官。亦舉杯祝一同健康。五時盛況裡。盡歡散會。

臺銀窓口 竊巨金犯
由橫濱上陸就捕

昨年十二月二十一日。臺北市榮町近江屋吳服店店員。爲貯金。把現金千九百五十餘圓。在臺灣銀行窓口左邊。竟不翼飛去。因無頭緒。事件陷于五里霧中。南署嚴重搜查犯人。迨本月二十三日。大阪每日。記載橫濱電話記事中。有該犯人臺北市建成町三丁目七十四番地徐東煥。年二十九。與情婦。搭二十二日入橫濱港之高雄丸上陸。被橫濱水上署偵知檢舉之記事。二十九日南署員陶及原野刑事主任。急以電報照會橫濱水上署云。

強盜嫌疑者 餘罪暴露

前報客臘廿日午前零時。在文山郡景尾庄子口十五份附近。對通行中之臺北市建成町二丁目九番地南旅館主陳成券。年三十五。撒生石灰潰其目。強奪現金二十一圓逃去之二人組強盜。州刑事課。及文山郡警察課協力。捕被疑者文山郡深坑庄字深州無賴漢林阿抗。年二十五。與同郡新店庄字十四分寮盜前科二犯。陳金熙。年二十二。調查犯罪。蒐集證據。既告一段落。將於近日中。檢查實地。至最近更暴露其餘罪。即林陳兩名。右事件外。自白三個月前。同年十二月。某夜十時。發見有痴男女。在新公園內。喃々不休。提出臺灣刀。恐喝金錢。現正詳查中。

要之處。大開活動。宣傳會。或藉無線電話宣傳。講演要項。分作十七項。將于各地大揮熱辯云。

詩壇

霧社　宜南　西川鐵

遙尋霧社度崎嶇。一路羊腸飽苦辛。看到鮮紅櫻恨血。數株早綻嫩櫻新。

殉難墓

群峰截立一溪奔。此地分栖霧社蕃。想見深宵霜氣白。半輪寒月弔冤魂。

角板山

山拖蒼翠繪新晴。橋下奔流觸石鳴。蕃地如今霑雨露。誰將草木入春榮。

歸後題壁

飛橋步穩若行天。狹軌車驅怯落淵。看盡鄰城與蕃境。蓬萊遊遍抵神仙。

前一首極佳。角板山詩。又是一番景象。　潤菴漫評

盜伐路樹

黃居旺。居財。明治四十二年九月二十日及生見也。前科數犯。月二十五日未明時。在透明路附路傍伐樹。丁々之聲。飛入警邏巡查之耳。因而發覺。二十五日。即逮入郡衙留置取調中云。

南投

違火藥法

月二十六日捕獲。郡巡查山居香場捕豚歸途。經梅西山前過。發覺有鄉人在石油大店之。一家不得超過四斗以上。因報告於郡。於是出搜查。因之併發覺違火藥取締規法者三軒。罪犯石油法者五軒。同日受取調於警察課。罪犯石油法者犯火藥者。則將移送法院。仰其究辦云。

臺中

施計量制

臺中市水道。來二月一日起。將施行計量制。基本水量。限十三立方米突。約五石五斗四升（一立方米突）。料金九十錢。超過則一立方米突。徵收五錢。視全島中料金。爲最廉。普通家庭。苟不濫用。當不至超過云。

信託總會

臺中市。大東信託株式會社。訂來三十一日午後。於該社樓上。開定期總會。

雞鴨告乏

臺中市內。自前月以降。雞疫一時頗見流行。茲值古曆年關。迫在目前。鄉